

接続と準備はこの本で
インターネットをはじめる準備もここからスタート
これまで使っていたパソコンからデータをお引っ越し

はじめにお読みください



『はじめにお読みください』の読み方

テレビ機能とパソコン機能が使えるようになるまでの手順を説明しています。このページを参考にして、『はじめにお読みください』を読み進めてください。

PART1 接続する前に

およそ 10 分

梱包箱を開いたら、まず、『スタートシート』をご覧のうえ添付品を確認します。次に、本体の置き場所を決めます。置き場所について、いくつかの注意事項を説明しています。



PART2 接続をする

およそ 20 分

テレビ機能やパソコン機能を使うときに必要なものを接続します。ここをご覧になり、手順に従って正しく接続を行ってください。



PART3 テレビが使えるようにする

およそ 10 分

リモコンにボタン型リチウム電池を入れて、チャンネル設定を行います。チャンネル設定が終わると、テレビ機能が使えるようになります。



PART4 パソコン機能を使うようにする

およそ 30 ~ 40 分

Windows (ウィンドウズ) のセットアップを行います。セットアップが終わると、いよいよパソコン機能が使えるようになります。ここをご覧になり、確実に操作してください。



インターネットをはじめたくなったら...

付録 ここからはじめるインターネット&メール

インターネットをはじめの前に必要な準備やインターネットが利用できるまでの流れを分かりやすく説明しています。これからインターネットをはじめたい方も、すでにインターネットを利用してブロードバンドをはじめたいという方もまずはこちらをご覧ください。
メールの設定のしかたやうまくインターネットにつながらないときの解決方法も説明しています。

パソコンを買い換えたら...

付録 パソコン引っ越しガイド

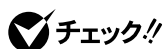
パソコンを買い換えた方が、新しいパソコンを今までのパソコンと同じように使いはじめられるようにする方法を説明しています。インターネットの「お気に入り」や「メール設定をそのまま使いたい」そんな方はこちらをご覧ください。
また、周辺機器やソフトも同じように使える方法も説明しています。

このマニュアルの表記について

手順は左、補足説明は右に

このマニュアルでは、操作手順は順番に画面を示しながら説明しています。実際のパソコンの画面を確かめながら操作を進めてください。パソコンの画面でむやみにキーボードのキーやボタン、マウスを操作すると、思わぬ画面が表示されることがあります。このマニュアルで、どこを操作すればよいのか必ず確認してください。また、ページの右側の注意には、操作に関連する補足説明や用語解説などが記載されています。はじめてパソコンを扱う方は、右側の説明もよく読んでください。

このマニュアルで使用している記号や表記には、次のような意味があります



してはいけないことや、注意していただきたいことを説明しています。よく読んで注意を守ってください。場合によっては、作ったデータの消失、使用しているソフトの破壊、パソコンの破損の可能性があります。



ポイント

そこまでに説明した手順の中でとくに大切なポイントがまとめられています。後から応用するときのヒントとして利用してください。






パソコンを使うときに知っておいていただきたい用語の意味を解説しています。



マニュアルの中で関連する情報が書かれている所を示しています。

このマニュアルの表記では、次のようなルールを使っています

<p>【 】</p>	【 】で囲んである文字は、キーボードのキーと操作パネルのボタンを指します。
<p>[]</p>	[]で囲んである数字・文字は、リモコンのボタンを指します。
<p>CD/DVDドライブ</p>	CD-R/RW with DVD-ROMモデルでは、CD-R/RW with DVD-ROMドライブのことを指します。
<p> 「ばそガイド」</p>	電子マニュアル「ばそガイド」を起動して、各項目を参照することを示します。「ばそガイド」は、デスクトップの  をダブルクリックして起動します。
<p> 「ばそガイド」- 「アプリケーションの 紹介と説明」</p>	電子マニュアル「ばそガイド」を起動して、ソフトの操作方法などを参照することを示します。ソフトの名称などがわかっている場合は、続けて「50音別目次」をクリックして該当する項目をご覧ください。

このマニュアルでは、各モデル（機種）を次のような呼び方で区別しています

下記の表をご覧になり、購入された製品の型名とマニュアルで表記されるモデル名を確認してください。

<p>本体、このパソコン</p>	表の各モデル(機種)を指します。
<p>CD-R/RW with DVD-ROMモデル</p>	CD-R/RW with DVD-ROMドライブを搭載しているモデルのことです。
<p>TVモデル</p>	テレビ/地上波データ放送を見るための機能を搭載しているモデルのことです。

型名	型番	表記の区分		
		CD/DVDドライブ	TV機能	OS
VH300/7A	PC-VH3007A	CD-R/RW with DVD-ROMモデル	TVモデル (リモコン添付)	Windows XP Home Edition

本文中の画面やイラスト、ホームページについて

本文中の画面やイラスト、ホームページは、モデルによって異なることがあります。また、実際の画面と異なることがあります。

記載しているホームページの内容やアドレスは、本冊子制作時点のものです。

このマニュアルで使用しているソフトウェア名などの正式名称

(本文中の表記)	(正式名称)
Windows、 Windows XP、 Windows XP Home Edition	Microsoft® Windows® XP Home Edition operating system 日本語版 Service Pack 1
Windows XP Professional	Microsoft® Windows® XP Professional operating system 日本語版 Service Pack 1
Windows 2000 Professional	Microsoft® Windows® 2000 Professional operating system 日本語版
Windows Millennium Edition	Microsoft® Windows® Millennium Edition operating system 日本語版
Windows 98 Second Edition	Microsoft® Windows® 98 Second Edition operating system 日本語版
Windows 98	Microsoft® Windows® 98 operating system 日本語版
Windows 95	Microsoft® Windows® 95 operating system 日本語版
インターネットエクスプローラ、 Internet Explorer	Microsoft® Internet Explorer 6.0 Service Pack 1
Internet Explorer 4.0	Microsoft® Internet Explorer 4.0
アウトルックエクスプレス、 Outlook Express	Microsoft® Outlook® Express 6.0
BIGLOBEで インターネット	BIGLOBEインターネット接続ツール
バックアップ-NX	バックアップ-NX(パソコン乗換機能付)
RecordNow DX	Sonic RecordNow DX
PCGATE Personal	PCGATE Personal Ver2.1

ご注意

- (1) 本書の内容の一部または全部を無断転載することは禁じられています。
- (2) 本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。
- (3) 本書の内容については万全を期して作成いたしました。万が一不審な点や誤り、記載もれなどお気づきのことがありましたら、NEC 121コンタクトセンターへご連絡ください。落丁、乱丁本はお取り替えいたします。
- (4) 当社では、本装置の運用を理由とする損失、逸失利益等の請求につきましては、(3)項にかかわらずいかなる責任も負いかねますので、予めご了承ください。
- (5) 本装置は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器など、人命に関わる設備や機器、および高度な信頼性を必要とする設備や機器などへの組み込みや制御等の使用は意図されておりません。これら設備や機器、制御システムなどに本装置を使用され、人身事故、財産損害などが生じても、当社はいかなる責任も負いかねます。
- (6) 海外NECでは、本製品の保守・修理対応をしておりませんので、ご承知ください。
- (7) 本機の内蔵ハードディスクにインストールされているMicrosoft® Windows® XP Home Editionおよび本機に添付のCD-ROM、DVD-ROMは、本機のみでご使用ください。
- (8) ソフトウェアの全部または一部を著作権の許可なく複製したり、複製物を頒布したりすると、著作権の侵害となります。

Microsoft、Windows、Officeロゴ、Outlookは、米国 Microsoft Corporationの米国およびその他の国における商標または登録商標です。

McAfee、VirusScanは米国法人 Network Associates, Inc. またはその関係会社の登録商標です。

Sonic RecordNowは、米国 Sonic Solutionsの登録商標です。

BIGLOBE、121ポッピングおよびPCGATEは、日本電気株式会社の商標または登録商標です。

その他、本マニュアルに記載されている会社名、商品名は、各社の商標または登録商標です。

© NEC Corporation, NEC Personal Products, Ltd. 2003

日本電気株式会社、NEC パーソナルプロダクツ株式会社の許可なく複製・改変などを行うことはできません。

輸出に関する注意事項

本製品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様であり、外国の規格等には準拠していません。

本製品を日本国外で使用された場合、当社は一切責任を負いかねます。

従いまして、当社は本製品に関し海外での保守サービスおよび技術サポート等を行っていません。

本製品の輸出（個人による携行を含む）については、外国為替及び外国貿易法に基づいて経済産業省の許可が必要となる場合があります。

必要な許可を取得せずに輸出すると同法により罰せられます。

輸出に際しての許可の要否については、ご購入頂いた販売店または当社営業拠点にお問い合わせください。

Notes on export

This product (including software) is designed under Japanese domestic specifications and does not conform to overseas standards. NEC*¹ will not be held responsible for any consequences resulting from use of this product outside Japan. NEC*¹ does not provide maintenance service nor technical support for this product outside Japan.

Export of this product (including carrying it as personal baggage) may require a permit from the Ministry of Economy, Trade and Industry under an export control law. Export without necessary permit is punishable under the said law. Customer shall inquire of NEC sales office whether a permit is required for export or not.

*¹: NEC Corporation, NEC Personal Products, Ltd.

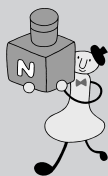
目次

CONTENTS

『はじめにお読みください』の読み方	巻頭
このマニュアルの表記について	ii

PART

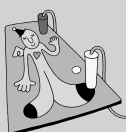
1



接続する前に	1
箱を開けた後で	2
添付品を確認する	2
型名(型番)と製造番号を確認する	2
置き場所を決める	3
置くのに適した場所	3
置くのに必要な広さ	4
置くのに適さない場所	5
近くに置いてはいけないもの	5
電源の取り方	6
必要な電源	6

PART

2



接続をする	7
接続する手順	8
スタンドを立てる	9
背面のスタンドを引き出して、本体を立てる	9
キーボードと操作パネルを開く	10
マウスを接続する	11
アースを接続する	12
アンテナ線を接続する	13
アンテナ線の種類を確認する	14
ケーブルにF型コネクタプラグを取り付ける	16
アンテナ線を本体につなぐ	17
電源ケーブルを接続する	18

PART

3



PART

4



テレビを使えるようにする 21

リモコンの準備をする 22
 リモコンにボタン型リチウム電池を入れる 22
 リモコンの操作範囲 23

チャンネル設定をする 24
 TVモードの電源を入れる 24
 リモコンでチャンネル設定をする 25
 チャンネル設定メニューで設定する 27
 TVモードの電源を切る 30

パソコン機能を使えるようにする 31

パソコンをセットアップする 32
 PCモードの電源を入れる 32
 マウスを使って操作する 34
 使用許諾契約に同意する 35
 コンピュータに名前を付ける 37
 インターネットに接続する方法を指定する 37
 ユーザー登録をキャンセルする 38
 インターネットアクセスのセットアップをキャンセルする 39
 コンピュータを使うユーザーを指定する 40
 パソコンを使う準備をする 41
 121 ポップリンクを設定する 43
 正しくセットアップできたかを確認する 44
 PCモードの電源を切る 46

「子画面設定ユーティリティ」の初期設定をする 47

お客様登録を行う 48
 お客様登録を行うと、こんなに便利！ 48
 お客様登録の方法について 49

これからの進め方 50

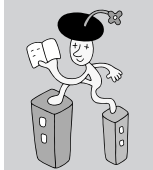
付 録 ここからはじめる インターネット & メール 53

インターネットにはどうやってつながるの?	54
インターネットが利用できるまでのステップ	56
インターネット回線を申し込む	58
プロバイダに加入する	60
インターネット回線に接続する	63
インターネット接続の設定を行う	66
インターネットに接続する	67
メールの設定を行う	67
インターネットこんなトラブル	67
セキュリティについて	68

付 録 パソコン引っ越しガイド 69

「パソコンの引っ越し」をしよう!	70
データを移行するには	71
どんなデータを移行するの?	71
どんな方法で移行するの?	72
移行する前に確認すること	73
データを移行する	73
周辺機器を移行するには	77
移行する前に確認すること	77
周辺機器を移行する	77
ソフトを移行するには	79
移行する前に確認すること	79
ソフトを移行する	79
よくあるトラブル	81

索 引 83

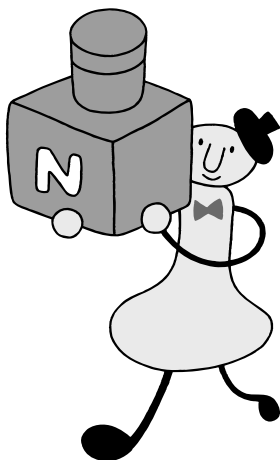


P A R T

1

接続する前に

梱包箱を開いたら、まず『スタートシート』で添付品などを確認しましょう。確認できたら、置く場所を決めましょう。パソコンは精密機械ですから、置き場所についてはいくつか気をつけなければいけないことがあります。



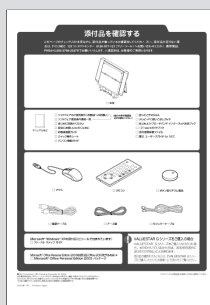


箱を開けた後で

梱包箱を開けたら、まず添付品、型名(型番)、製造番号を確認します。

添付品を確認する

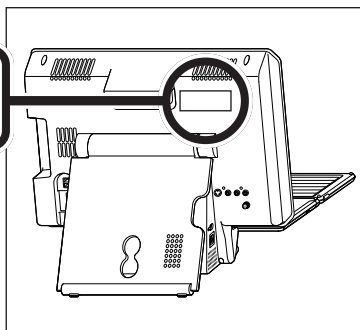
梱包箱を開けたら、まず最初に『スタートシート』をご覧になり、添付品が揃っているかどうか確認してください。万一、添付品が足りなかったり、破損していた場合は、すぐに NEC121 コンタクトセンターにお問い合わせください。



型名(型番)と製造番号を確認する

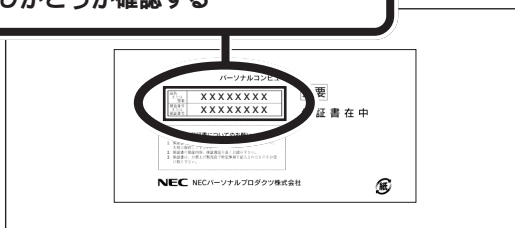
1

本体背面の型名(型番)と製造番号を確認する



2

保証書の記載と で確認した番号が同じかどうか確認する



✓チェック!!

本体背面と保証書の記載が異なっていた場合は、NEC121 コンタクトセンターにお問い合わせください。

保証書は、ご購入で所定事項をご記入のうえ、お受け取りになり、保管しておいてください。保証期間中に万一故障した場合は、保証書記載内容にもとづいて修理いたします。保証期間後の修理については、NEC121 コンタクトセンターにお問い合わせください。修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有償修理いたします。詳しくは、保証書をご覧ください。

📖参照

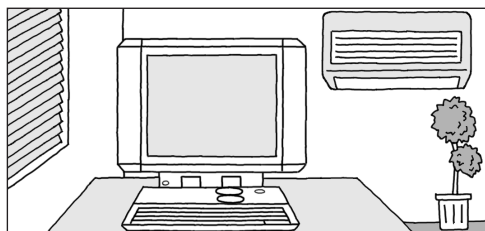
NEC121 コンタクトセンターのお問い合わせ先 『121ware ガイドブック』

置き場所を決める



本体を置く場所を決めましょう。置くのに適した場所、適さない場所があります。また、近くに置いてはいけないものもあります。

置くのに適した場所



屋内

必ず屋内に置いてください。

平らで十分な強度がある台の上

(本体が落ちるおそれがないこと)

温度 10℃ ~ 35℃ (結露しないこと) 湿度 20% ~ 80%

ホコリが少ない

パソコンにホコリは大敵です。ホコリの少ない場所を選んでください。

電話回線の近く

アナログモデムやISDN(アイ・エス・ディー・エヌ)、ADSL(エー・ディー・エス・エル)でインターネットに接続する場合は、電話回線の接続口(モジュラーコンセント)の近くにパソコンを設置しましょう。なお、インターネットに接続するための機器が近くにある場合は、これらの機器の近くにパソコンを設置します。パソコンの電話回線への接続のしかたは、『パソコン機能ガイド』PART3の「モジュラーコネクタ」で説明しています。

アンテナ線の先が届く場所

アンテナ線が届く場所に設置しましょう。また、ビデオデッキなども接続できます。これらの機器を接続する場合には、ケーブルの長さを考慮して置き場所を決めましょう。

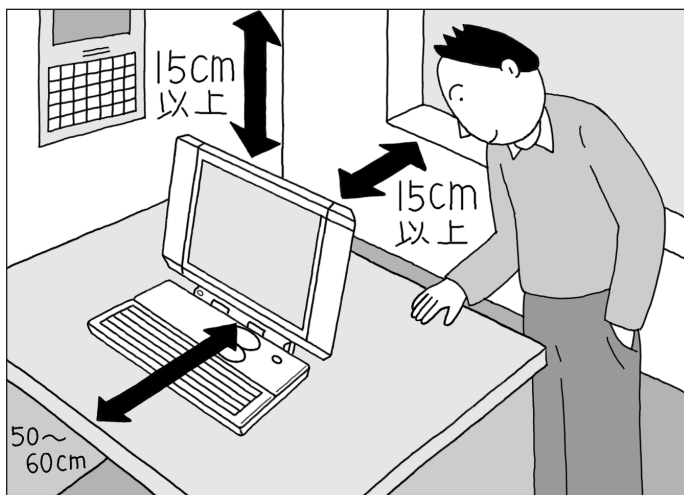
用語

結露

空気中の水分が金属板などの表面に触れて水滴となる現象です。寒い屋外から暖かい室内に入るとメガネが曇ったりするのも、結露の一例です。本体を温度の低い場所から暖かい部屋に持ち込んだりすると、機械の外側や内部に結露することがあります。このようなときは、電源を入れずに1時間以上置いておき、結露が収まるのを待ってから使ってください。

置くのに必要な広さ

設置するときには、キーボードの場所や、配線のためのスペースが必要です。



前側

→ 約 50cm ~ 60cm

キーボードを開くためには、約 40cm 必要です。ゆったりとキーを打つためには、さらに約 10cm ~ 20cmの余裕があったほうがよいでしょう。

後ろ側

→ 約 50cm (最低 15cm 以上)

後ろ側は、壁などから最低でも 15cm 離す必要があります。しかし、それだけではあとで配線をするときに大変です。50cm 程度の余裕があれば、本体の後ろ側がよく見えるので、接続の作業が楽になります。

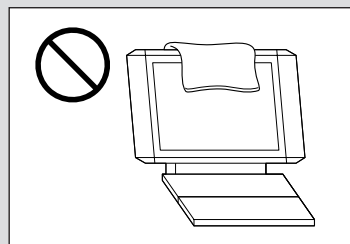
上面

→ 最低 15cm 以上

上面には通風孔があるので、通風孔と棚の天板などとの間を最低でも 15cm あけてください。また、布などをかけて通風孔をふさがないようにしてください。

✓チェック!!

通風孔をふさいでしまうと、内部の温度が上昇し、動作不良や故障の原因になります。



置くのに適さない場所



接続したときに、ケーブル類が人の通る床をはっていると、足に引っかけるなどしてけがや本体の故障の原因となり危険です。

近くに置いてはいけないもの

・ストーブなどの暖房器具

暖房器具の近くに本体を置くと、熱で本体が変形したり、異常な動作をすることがあります。

・薬品

薬品によっては、付着すると本体が溶けたり、変形したりすることがあります。

・他のディスプレイ

他のディスプレイの表示が揺れたり、色が乱れたりすることがあります。

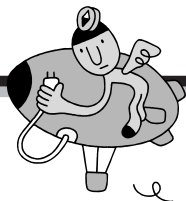
・テレビ、ラジオ

テレビやラジオにノイズが入ることがあります。

・コードレス電話、携帯電話

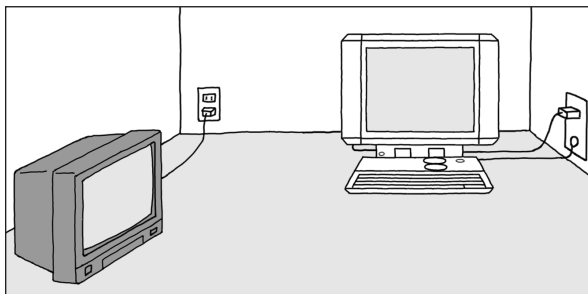
コードレス電話や携帯電話などで通話中のときにノイズが入ることがあります。また、パソコンも電波の影響を受けてスピーカにノイズが入ることがあります。

電源の取り方



電源の取り方はとても大切です。コンセントの位置や数をよく確認しておきましょう。

必要な電源



アース端子

本体のアース線を接続します。コンセントにアース線がない場合は、他の方法でアースを取っても構いません。その場合、必ずお近くの電器店など、電気工事士の資格を持った人にアース端子付きコンセントの取り付けを相談してください。

コンセント

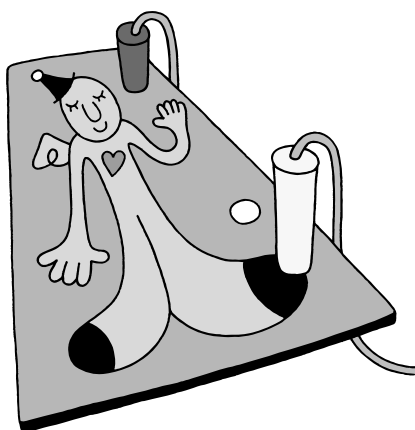
- ・テレビ、ラジオなどとは別のコンセントを使う
テレビ、ラジオなどと同じコンセントを使うと、テレビ、ラジオなどに雑音が入ることがあります。
- ・電源はコンセントから直接取る
コンセントが足らず、パソコン用のテーブルタップなどを使う場合は、テーブルタップの合計電力を必ず守ってください。

P A R T

2

接続をする

本体は精密機器ですから、倒れたりしないように設置することが大切です。また、ケーブル類のつなぎ方を間違えると、正しく動いてくれません。このあとの説明や安全上の注意事項を必ず読んで、慎重に作業を進めましょう。



接続する手順



これからはじめる接続は、次の手順で行います。
接続をはじめる前に、よく確認しておいてください。

スタンドを立てる



キーボードと操作パネルを開く



マウスを接続する



アースを接続する

接続にはプラスドライバー(ねじ回し)が必要です。



アンテナ線を接続する

市販のF型コネクタプラグと、カッター、ペンチなどが必要です。



ビデオデッキなどを接続する



電源ケーブルを接続する

次ページから記載されている手順にしたがって、接続を行ってください。

✓チェック!!

接続の途中で操作パネルの電源スイッチや【TV】ボタン、【PC】ボタン、リモコンの【TV】ボタンを押さないように注意してください。

プリンタなど、周辺機器の接続は、あとから

プリンタや別売の周辺機器がある場合、まだ接続しないでください。このマニュアルの「PART4 パソコン機能を使えるようにする」の操作を先に完了させる必要があります。そのあとで『パソコン機能ガイド』をご覧になり、接続と設定を行ってください。

スタンドを立てる



スタンドを引き出して本体を立てると、近くで画面を見るときに見やすくなります。

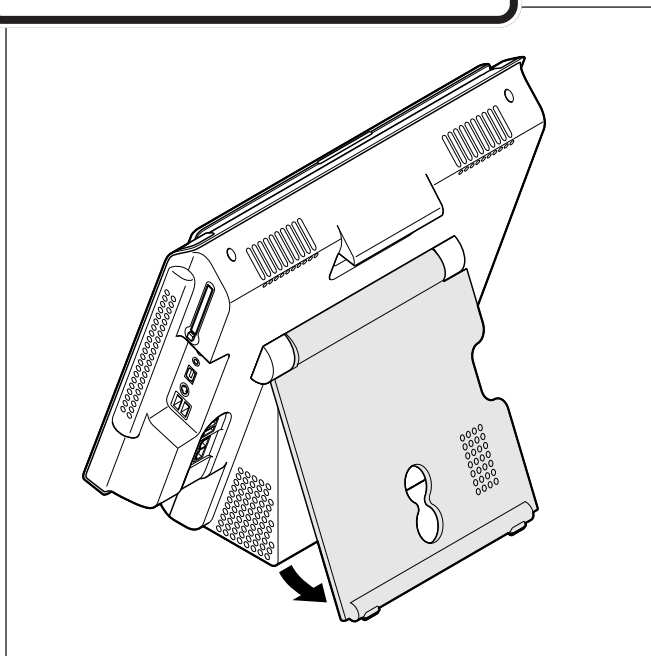
背面のスタンドを引き出して、本体を立てる

スタンドを引き出して本体を立てると、ディスプレイの傾きが大きくなるので、近くで画面を見るときに見やすくなります。

また、スタンドを引き出さずに本体を立てると、ディスプレイの角度が垂直に近くなるので、遠くから画面を見るときに見やすくなります。

1

背面のスタンドを引き出し、本体を立てる

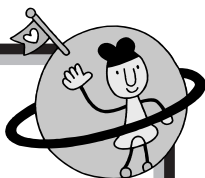


✓チェック!!

最大約20度まで本体の傾きを変えることができます。本体の傾きをもっと大きく変えることのないように、スタンドにフックがついています。フックをはずした状態でスタンドを引き出して本体を立てると、本体が倒れたり不安定になります。ご注意ください。

キーボードと 操作パネルを開く

キーボードと操作パネルをゆっくり開きます。



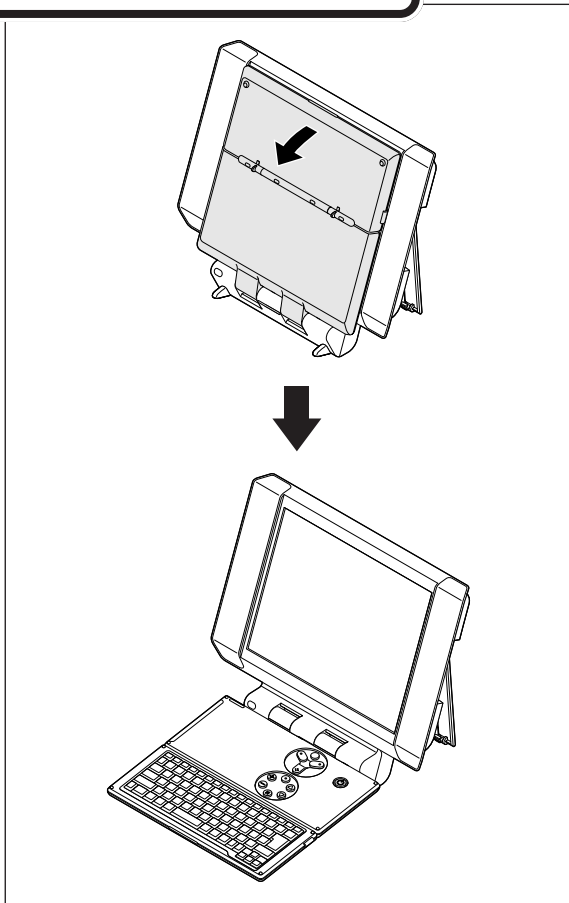
用語

キーボード

パソコンで文字や数字を書くための道具です。キーボード一面に並んでいる押しボタンのことを「キー」と呼びます。いまはまだ、それぞれのキーの意味や動きについて気にする必要はありません。

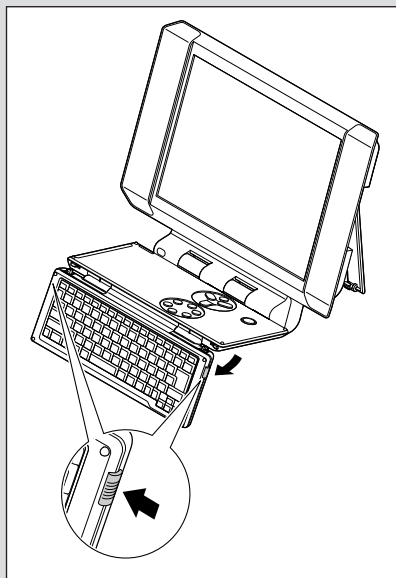
1

キーボードと操作パネルをゆっくり開く



キーボードと操作パネルが折れ曲がった場合は、

キーボードロックを押したまままっすぐにして指をはなし、キーボードロックをかけてください



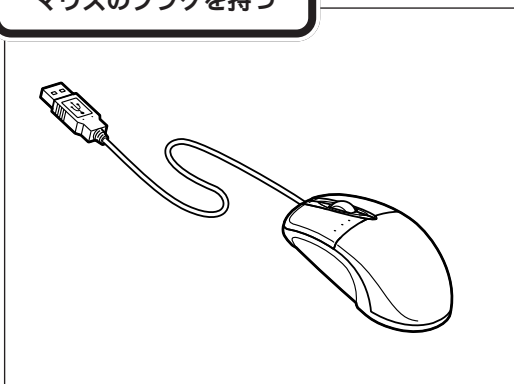
マウスを接続する



本体にマウスを接続します。プラグの向きに注意してください。

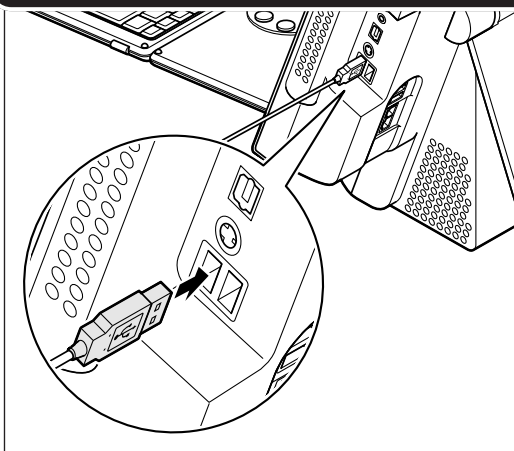
1

マウスのプラグを持つ



2

プラグの向きに注意して、本体の USB コネクタに差し込む



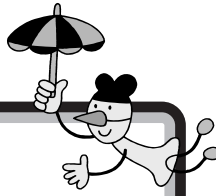
用語

マウス

パソコンを操作するための道具です。パソコンの画面に出てくるボタンを押したりするときに使います。机の上で動かして使う小さな道具で、ケーブルがしっぽのように見えるところから、マウス(ねずみ)と呼ばれます。

チェック!!

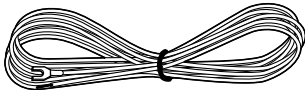
マウスのプラグは、力を入れて無理に差し込まないでください。力を入れなくてもスムーズに差し込めます。うまくいかないときは、もう一度プラグの向きを確認してください。



アースを接続する

本体の左側面にあるアース端子のネジをゆるめて、アース線の端子を取り付けます。それからコンセントのアース端子に接続します。

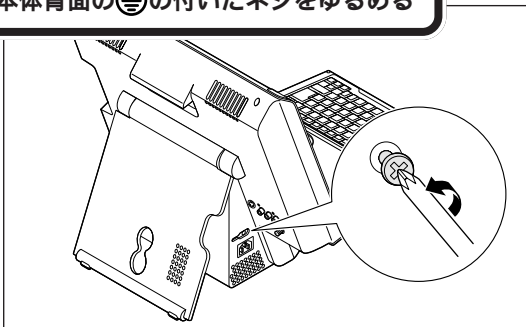
用意するもの



アース線(緑色の電線です。)

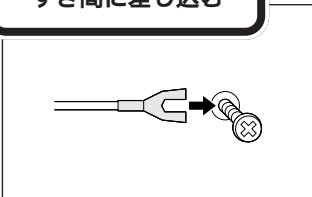
1

本体背面の⚡の付いたネジをゆるめる



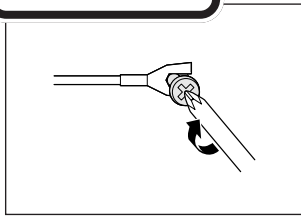
2

アース線の端子をすき間に差し込む



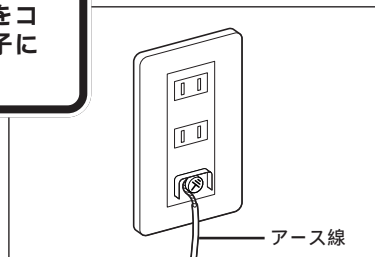
3

ネジをしめる



4

アース線のもう一方をコンセントのアース端子に接続する



用語

アース線

感電を防止するための電線です。本体のアース端子と、コンセントのアース端子をつなぐことで、万一漏電した場合の感電を防止する役目を果たします。安全のために必ず接続してください。

ドライバーはネジに合ったものをお使いください。合わないドライバーを使って無理にネジを回すと、ネジが壊れることがあります。

お使いの機種によっては、ネジの形状が異なる場合があります。

チェック!!

- ・ アース線は水道管につながないでください。アースできない場合があります。
- ・ アース線は、電話専用のアース端子に接続しないでください。電話に雑音が入る場合があります。
- ・ アース端子付きのコンセントが利用できない場合には、お近くの電気工事士の資格を持つ人にアース端子付きコンセントの取り付けをご相談ください。

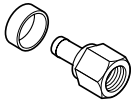
アンテナ線を接続する



テレビを見る準備をします。アンテナに接続されているケーブルにF型コネクタプラグ(別売)を取り付けます。

用意するもの

いまお使いのアンテナ線の形状によって必要なものが異なります。市販のF型コネクタプラグ、または市販のF型コネクタプラグ付きアンテナケーブルでパソコン本体と接続します。



F型コネクタプラグ



F型コネクタプラグ付きアンテナケーブル

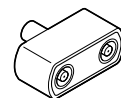
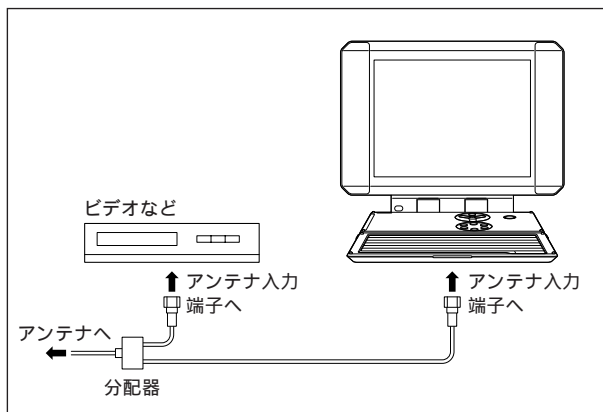
このほか、アンテナ線の状態によっては、U/V混合器や分配器が必要になります。お使いのアンテナ線の状態に合わせて、適したものをお買い求めください。

こんなときは



アンテナ線をパソコン本体とビデオの両方に接続したい

市販の分配器を使えば、アンテナ線を2つにできます。分配したあとで、市販のF型コネクタプラグの付いた同軸ケーブルで接続してください。



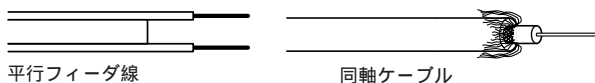
分配器

チェック!!

ビデオをつなぐなどでアンテナを分配すると、電波が弱くなります。このため、ディスプレイの画面がちらついたり、きれいに映らないことがあります。この場合は、市販のアンテナブースターを接続してください。詳しくは、お近くの電器店などにご相談ください。

アンテナ線に平行フィーダを使っている

アンテナ線が平行フィーダの場合は、市販の整合器を使用して、同軸ケーブルに変更してください。
詳しくは、お近くの電器店などにご相談ください。



平行フィーダ線

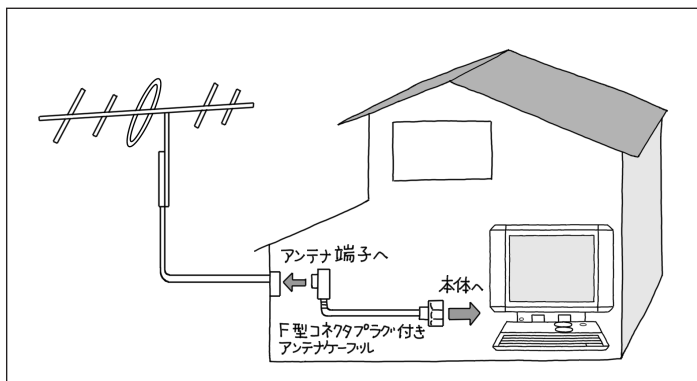
同軸ケーブル

アンテナ線の種類を確認する

いまお使いのアンテナ線はどうなっていますか？

壁面などにアンテナ端子があるとき F型コネクタプラグ付アンテナケーブル

マンションなどで壁面にアンテナ端子だけがある場合は、市販のF型コネクタプラグのついた同軸ケーブルをお買い求めください。



これ以外にも壁側の端子とそれに適合するプラグの形状にはいくつかのタイプがありますので、お近くの電器店などにご相談ください。

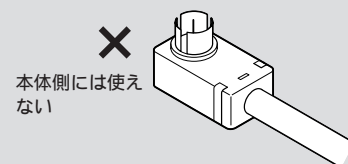


F型コネクタプラグ

チェック!!

アンテナケーブルには左図のように一方のプラグの形状が箱型になっているものもあります。その場合は、次のように接続してください。

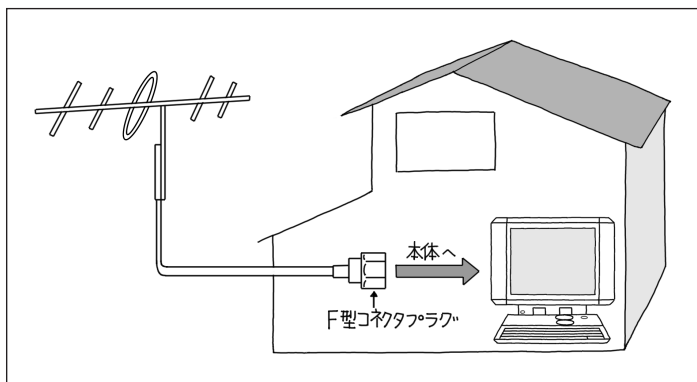
- ・箱型 壁の端子
- ・F型 本体



本体側には使えない

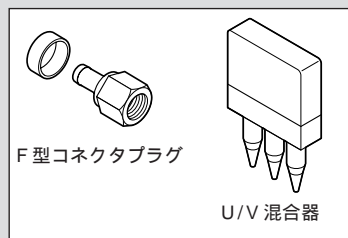
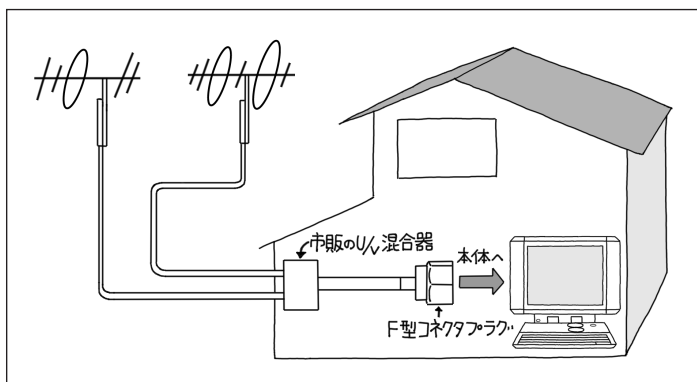
**アンテナ線が1本(UHFのみまたはVHFのみか、
 UHF/VHF混合)のとき F型コネクタプラグ**

アンテナ線の先端にF型コネクタプラグを取り付けて本体につなぎます。
 (F型コネクタプラグの取り付け方について 次ページ)



**アンテナ線が2本(UHFとVHF)のとき F型コネクタプラグ、
 U/V 混合器**

市販のU/V混合器を取り付けてケーブルを1本にします。そしてケーブルの先端にF型コネクタプラグを取り付けて本体につなぎます。
 (F型コネクタプラグの取り付け方について 次ページ)

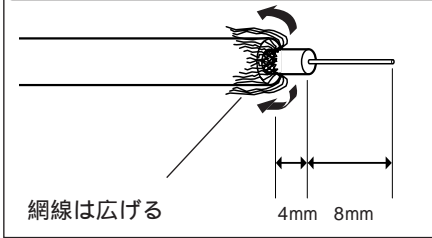


U/V混合器とその取り付け方についてはお近くの電器店などにご相談ください。

ケーブルにF型コネクタプラグを取り付ける

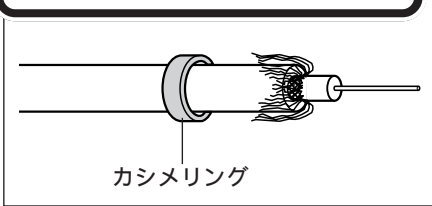
1

アンテナ線の先を持ち、カッターを使って、およそ次のような寸法にケーブルを加工する



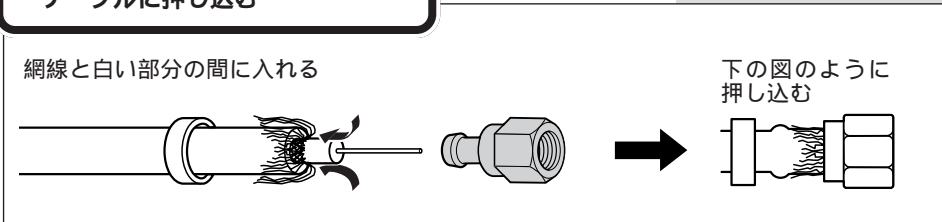
2

カシメリングをケーブルに通す



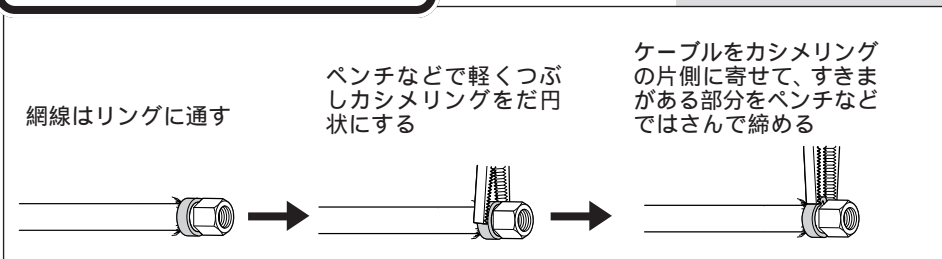
3

F型コネクタプラグを図のようにケーブルに押し込む



4

カシメリングをF型コネクタプラグの付け根に固定する



5

カシメリングからはみ出した網線を、カッターなどで切り取る

✓チェック!!

あらかじめ、市販のF型コネクタプラグと、お手持ちのカッター、ペンチを用意してください。

F型コネクタプラグは、ケーブルの太さにあったものをお買い求めください。

網線の端を少し切っておくと、あとでケーブルにカシメリングを通す際に作業しやすくなります。

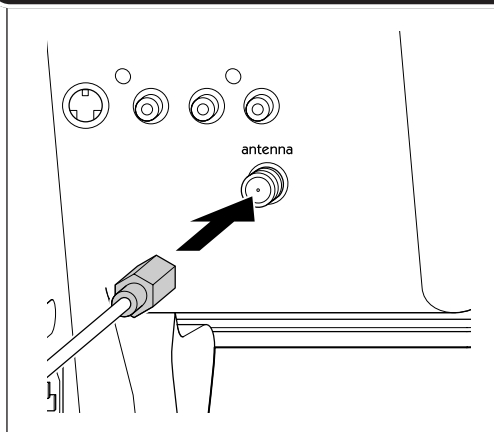
金属線は折れやすいので、カッターで傷つけたり、曲げないように注意してください。

カシメリングは、F型コネクタプラグが抜けないように締めるためのものです。

アンテナ線を本体につなぐ

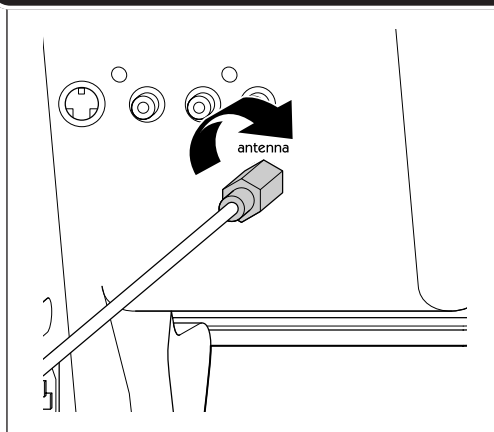
1

本体背面の「antenna」と書かれているコネクタに
アンテナ線の F 型コネクタプラグを差し込む

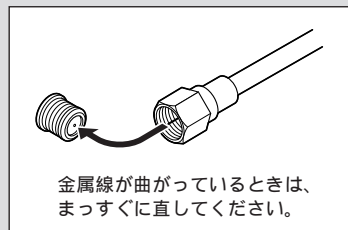


2

F 型コネクタプラグの先端のネジを右へ回し、
止まるまでしっかり固定する

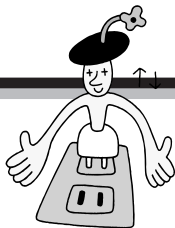


コネクタ中心部の小さな穴に、F型コネクタプラグの中心にある金属線を差し込んでください。



金属線は折れやすいので、ていねいに扱ってください。

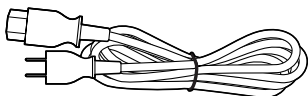
電源ケーブルを 接続する



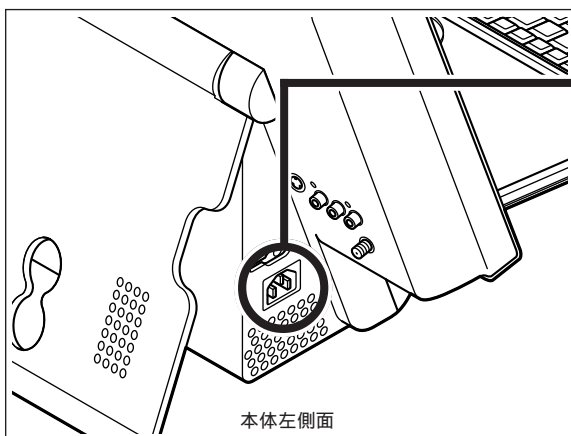
最後に、電源ケーブルを接続します。

用意するもの

電源ケーブルは添付のものをお使いください。



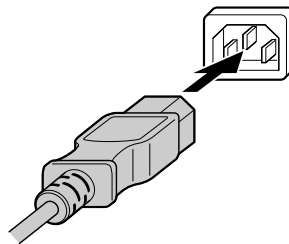
電源ケーブル



本体左側面

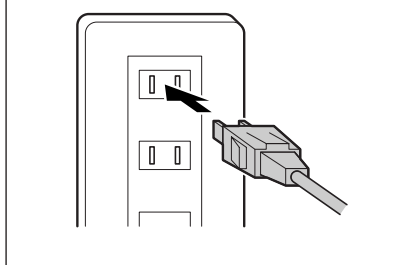
1

電源ケーブルの片方の端を、
本体背面のコンネクタの奥まで
しっかり差し込む



2

電源ケーブルのもう一方のプラグ
を壁などのコンセントに差し込む



これで接続は完了です。

プリンタなど、周辺機器の接続は、あとから

プリンタや別売の周辺機器がある場合、まだ接続しないでください。このあとの「PART4 パソコン機能を使えるようにする」の操作を先に完了させる必要があります。そのあとで『パソコン機能ガイド』をご覧になり、接続と設定を行ってください。

✓チェック!!

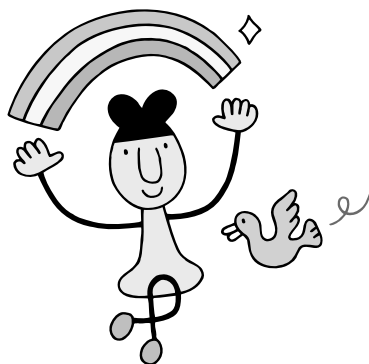
電源ケーブルなどが、人の通る場所がないことを再確認してください。ケーブルに足を引っかけたりすると、パソコンの故障の原因になるだけでなく、思わぬけがをすることもあります。

P A R T

3

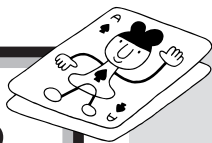
テレビを使えるようにする

アンテナ線や電源ケーブルなどの接続は終わっていますね。それでは、TVモードの電源を入れて、チャンネルの設定をしましょう。TVモードではリモコンを使って設定をします。



リモコンの準備をする

リモコンにボタン型リチウム電池をセットして、リモコンを使えるようにします。

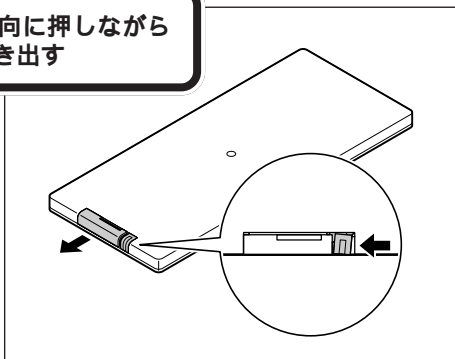


リモコンにボタン型リチウム電池を入れる

リモコンの電池カバーをはずして、添付のボタン型リチウム電池を入れます。

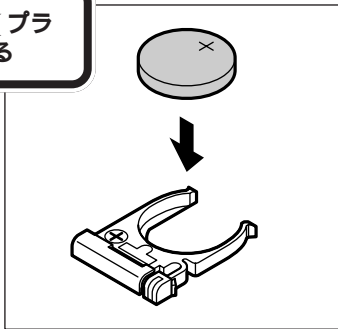
1

ツメを矢印の方向に押しながら電池カバーを引き出す



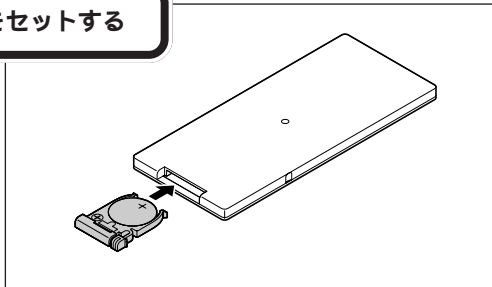
2


ボタン型リチウム電池を+(プラス)側を上にしてセットする



3

電池カバーをセットする



 **チェック!!**

電池カバーはカチッと音がするまで差し込んでください。

リモコンを使用するときの注意

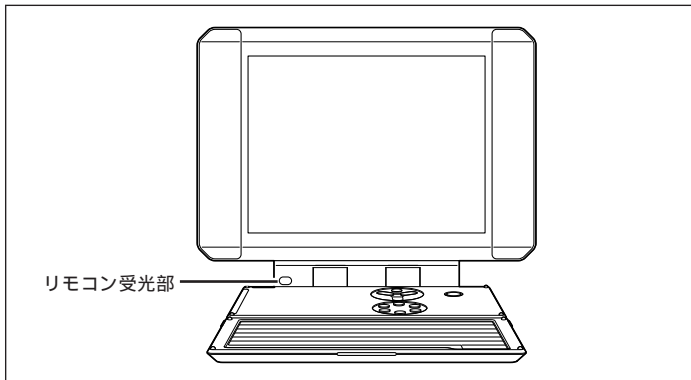
- ・必ず「ボタン型リチウム電池 (CR2025)」を使用してください。添付の『安全にお使いいただくために』の中には、乾電池使用上の注意として「乾電池は必ず「アルカリ乾電池」を使用し (+) (-) を正しく入れてください。」と記載されていますが、このリモコンではアルカリ乾電池は使用できません。
- ・古いボタン型リチウム電池を廃棄する場合は、地方自治体の条例にしたがって廃棄してください。
- ・リモコンの上にものを置かないでください。誤ってボタンが押されたままになり、電池の消耗が早くなる場合があります。
- ・長い間リモコンを使わないときは、ボタン型リチウム電池の液漏れを防ぐため、ボタン型リチウム電池を取り出してください。
- ・リモコンでの操作の反応が悪くなったり、まったく効かなくなったときは、ボタン型リチウム電池が消耗している場合があります。新しいボタン型リチウム電池に交換してください。

リモコンの操作範囲

リモコンから出力される信号は、ディスプレイ左下のリモコン受光部にて受信されます。

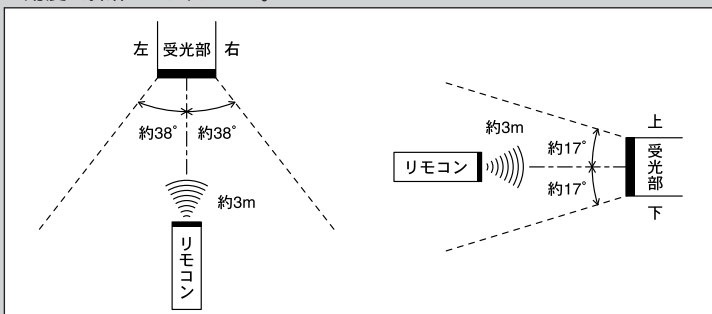
参照

リモコン 『テレビ+PC使いこなしガイド』



操作できる範囲

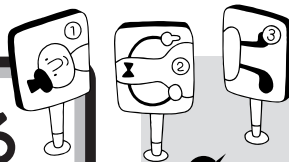
- ・リモコンと受光部の間には、赤外線さえぎるような物を置かないでください。
- ・受光部から約 3m 以内の距離で操作してください。また、受光部に対し、左右約 38 度、上下約 17 度以内の角度で操作してください。



- ・赤外線信号によってコントロールされる機器を使っているときにリモコンを操作すると、その機器を誤動作させることがあります。誤動作の起きないよう、機器の設置場所を変えてください。
- ・赤外線の出る機器の近くでは、リモコンを使用しないでください。誤動作の原因になります。
- ・赤外線を利用した他のリモコン装置を本機のそばで使用すると、本機が誤動作することがあります。

チャンネル設定をする

受信するチャンネルを設定します。



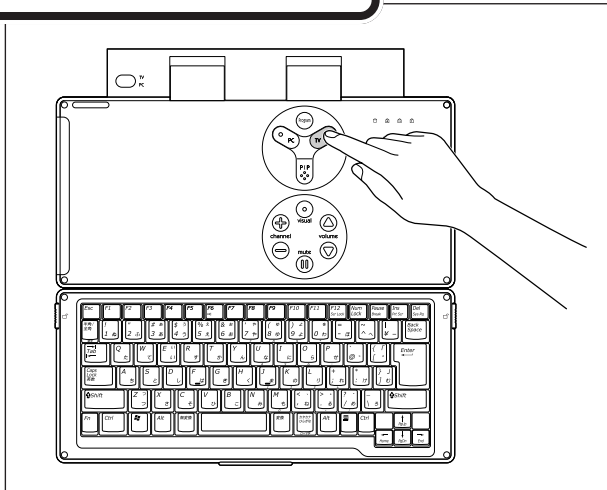
✓チェック!!

新聞のテレビ欄など、各チャンネルの放送内容を確認できるものをご用意ください。

TV モードの電源を入れる

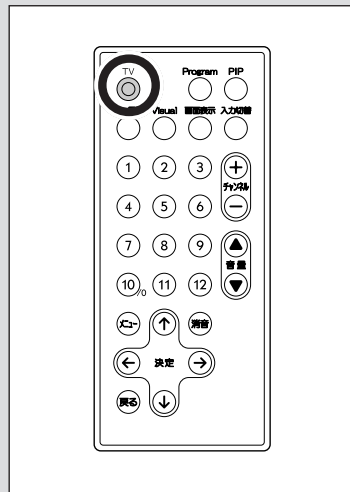
1

操作パネルの【TV】ボタンを押す



【TV】ボタンのランプのみが点灯します。

リモコンの【TV】ボタンを押しても、TVモードの電源が入ります。

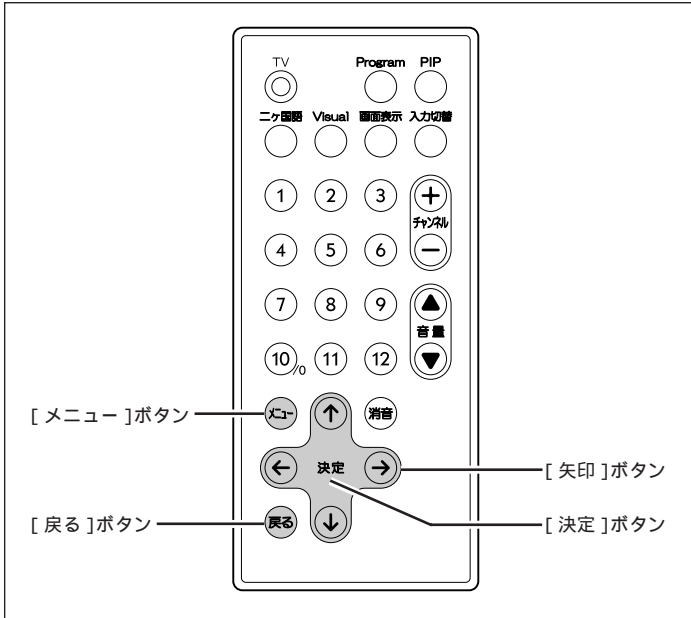


【TV】ボタンと【PC】ボタンのランプが点灯している場合

【TV】ボタンと【PC】ボタンの両方のランプが点灯している場合は、誤って電源スイッチを押しています。その場合はPART 4の「パソコンをセットアップする」をご覧になり、先にパソコンのセットアップの作業を完了させてから、チャンネル設定を行ってください。電源スイッチを押すとTVモードとPCモードの両方の電源が入ります。はじめて電源を入れるときは電源スイッチを押さないように注意してください。

リモコンでチャンネル設定をする

リモコンの次のボタンを使って設定します。



1 リモコンの[メニュー]ボタンを押す

メニュー画面が表示されます。

2 []ボタンを押して「テレビ」を選択する



3

[]ボタンを押して
「チャンネルリスト」を選択する

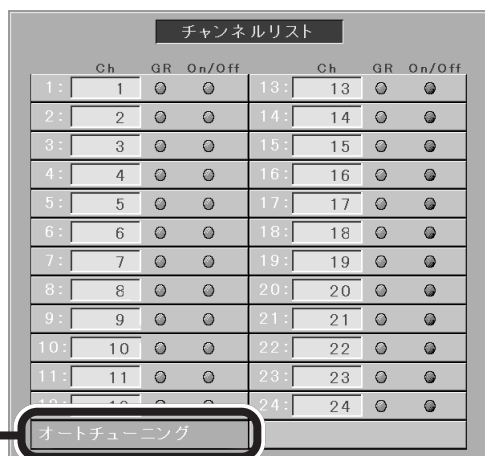


4

[決定]ボタンを押す

5

[]ボタンを押して
「オートチューニング」を選択する

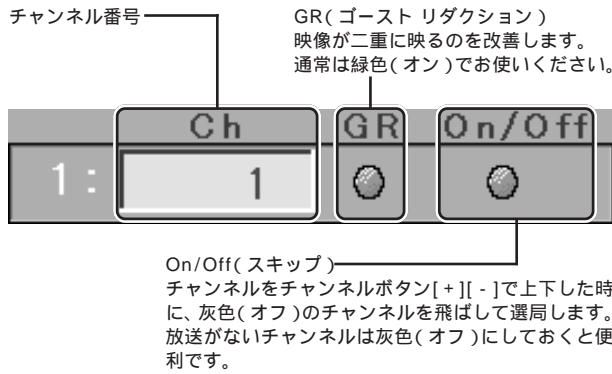


6

[決定]ボタンを押す

画面に「オートチューニング処理中・・・」と表示されます。

オートチューニングが完了すると、受信できるチャンネルが表示されます。



✓チェック!!

オートチューニングでうまく設定できなかった場合は「チャンネル設定メニューで設定する」をご覧ください。手動でチャンネルの設定を行ってください。

7

[戻る]ボタンを押す

メニュー画面が消えます。
新聞などのテレビ欄で放送内容を調べて、正しいチャンネルを受信しているかを確認してください。

チャンネル設定メニューで設定する

「リモコンでチャンネル設定をする」の手順でうまくチャンネル設定ができなかったときは、チャンネル設定メニューで設定します。

1

リモコンの[メニュー]ボタンを押す

メニュー画面が表示されます。

2

[]ボタンを押して「テレビ」を選択する



3

[決定]ボタンを押す

4

[]ボタンを押して
「チャンネルリスト」を選択する



5

[決定]ボタンを押す

6

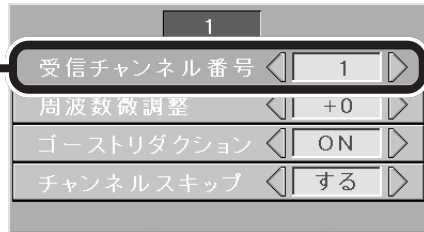
設定したいチャンネルの
番号を選択する



7

[決定]ボタンを押す

8 「受信チャンネル番号」欄で、
受信する放送のチャンネルを設定する



ボタン、 ボタンを押すと、数字が増減します。
1 2 3 60 61 62
C63 C62 C14 C13

9 []ボタンを押して
「周波数微調整」を選択する



10 「+0」になっていることを確認する

11 「ゴーストリダクション」が
「ON」になっていることを確認する



12 「チャンネルスキップ」が「する」の場合は、
[]ボタンを押して「しない」にする

✓チェック!!

きれいに受信できていない場合は、
「周波数微調整」を[]ボタンと[]
ボタンで調整してください。

13

[戻る]ボタンを押す

手順6の画面に戻ります。

14

[戻る]ボタンを押す

メニュー画面が消えます。

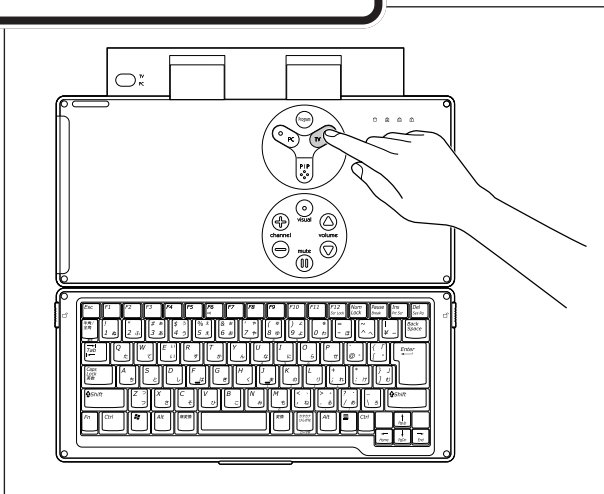
これでテレビの設定は完了です。

TVモードの電源を切る

TVモードの電源を切ります。

1

操作パネルの【TV】ボタンを押す



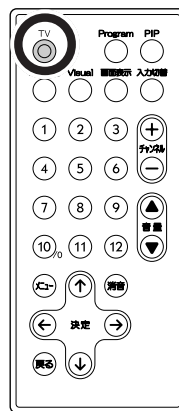
【TV】ボタンのランプが消えます。

チェック!

他のチャンネルも設定したい場合は、手順6から手順13を繰り返します。

音量の設定については『テレビ+PC 使いこなしガイド』PART1の「音量を調節する」をご覧ください。

リモコンの[TV]ボタンを押しても、TVモードの電源を切ることができます。

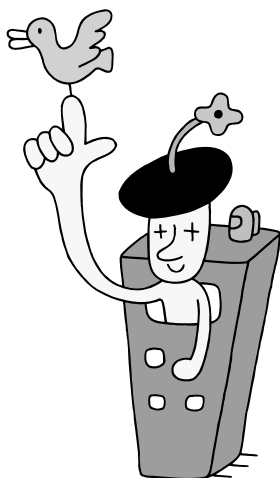


PART

4

パソコン機能を使えるようにする

パソコン機能を使えるようにするには、セットアップ作業が必要です。この作業が終わらないと、パソコン機能は使えるようになりません。このあとの説明をよく読んで、ゆっくり確実に操作してください。





パソコンを セットアップする

パソコン機能が使えるようにするための準備が完了するまで、約 30 分程度かかります。

用語

セットアップ

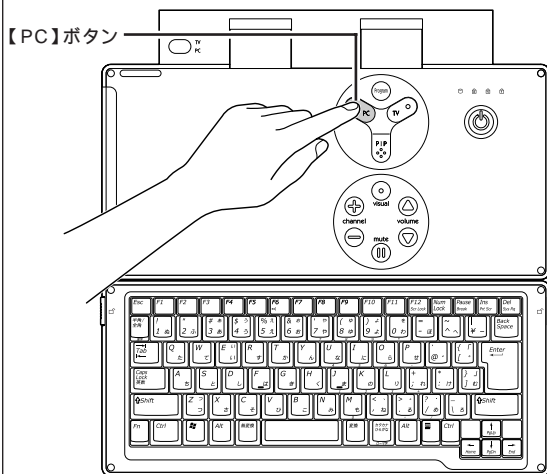
パソコンが使えるようにすることを、セットアップといいます。セットアップが終わると、インターネット、ゲームなど、このパソコンの様々な機能が使えるようになります。

PC モードの電源を入れる

はじめてPCモードの電源を入れるときに、パソコン機能を使うための準備をします。

1

操作パネルの【PC】ボタンを押す



【PC】ボタンのランプが緑色に点灯する

チェック!!

【PC】ボタンを押してもランプが点灯しない場合、電源ケーブルの接続が不完全であることが考えられます。PART2の「電源ケーブルを接続する」(p.18)をご覧ください。

画面が表示されるまで、数分かかることがあります

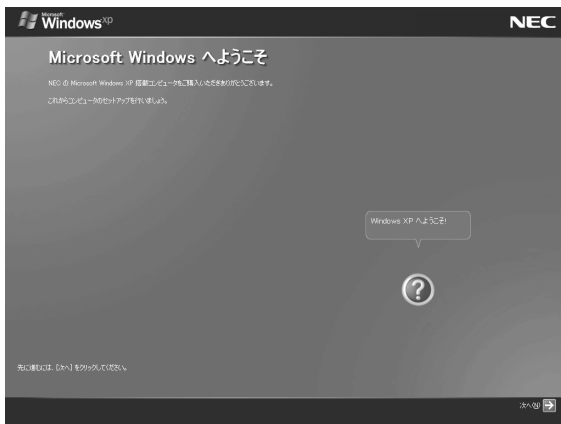
【PC】ボタンを押してから画面が表示されるまでに数分かかることがあります。その間、WindowsのロゴやNECのロゴが表示された後などに、何度か画面が一瞬真っ暗になったり、操作できない状態が続いたりしますが、故障ではありません。あわてて電源を切ったりせずそのままお待ちください。

操作の途中で電源を切らない!!

p.44までの操作がすべて終わるまでに、約30分かかります。p.44の手順が完了するまでは、絶対に電源を切らないでください。もちろん、電源ケーブルをいきなり抜いたりしてはいけません。パソコンが使えるようになる前に電源を切ると、故障の原因になります。万一、停電やコンセントが抜けたなどの理由で電源が切れてしまった場合は、一度電源ケーブルを抜き、もう一度接続し直した後、【PC】ボタンを押してください。画面が表示される場合は、セットアップを続けてください。画面が表示されない場合は、NEC 121 コンタクトセンターにお問い合わせください。

2

次の画面が表示されていることを確認する



セットアップ中に困ったときは、画面右下の(?)をクリックするかキーボードの【F1】を押して、表示された項目をクリックしてください。解決のしかたが表示されます。まちがってメッセージを表示してしまった場合は、「表示しない」をクリックしてメッセージを消してください。

パソコンの操作はあわてずに!

パソコンを使っているときに、次の画面に切り替わるまで、少し時間がかかることがよくあります。これは、パソコンの内部で設定などの準備処理が行われているためです。「しばらくお待ちください」といったメッセージや⌚が出ているときは、キーボードのキーやマウスのボタンを何度も押したりしないようにしてください。



ポイント

「しばらくお待ちください」といったメッセージや⌚(砂時計)が表示されているときは、パソコンが内部で処理を行っている。これらが表示されている間は、何も操作せずに待つ。

マウスを使って操作する

1

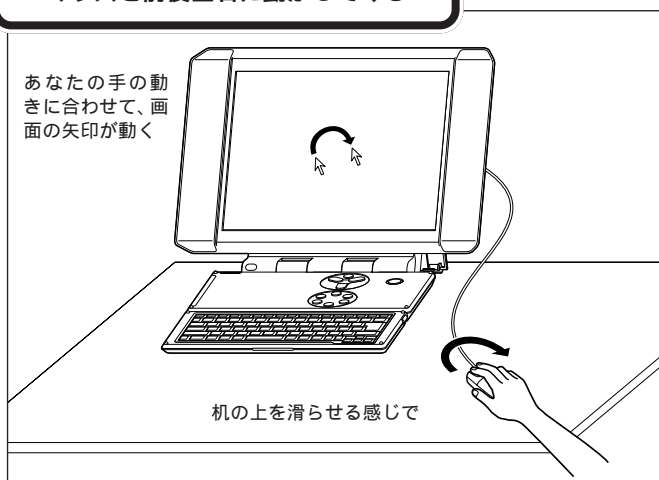
右手でマウスを持つ



手の力を抜いて軽く持つ
前後左右に 10cm 位のスペースをあける

2

マウスを前後左右に動かしてみる



あなたの手の動きに合わせて、画面の矢印が動く

机の上を滑らせる感じで

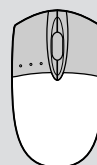


ポイント

マウスは軽く持って、机の上を滑らすように動かす。
マウスの動きに応じて、画面の矢印が動く。

✓チェック!!

マウスの上にある 3 つのボタンは、まだ押さないでください。



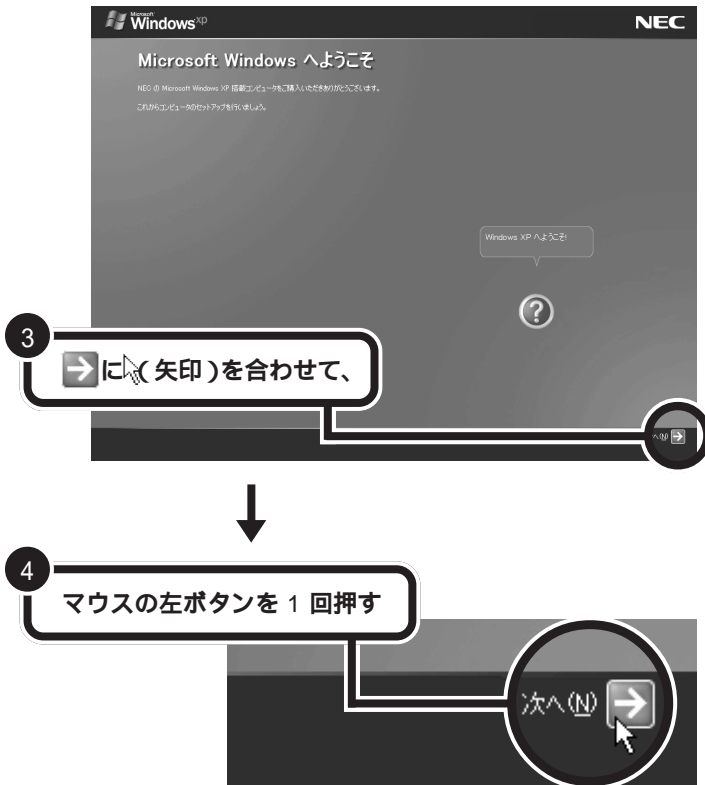
マウスを動かすために、マウスの前後左右に 10cm 位のスペースをあけておいてください。

マウスは、親指と薬指で軽くつかんで机の上を滑らせるように動かします。肩の力を抜いて、手首だけで動かすようにすることがコツです。

マウスの練習は、「パソコンのいろは」
」でできます。ここではマウスの動きに合わせて矢印が動くことがわかれば十分です。

📖 参照

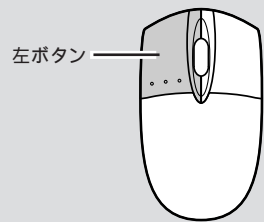
「パソコンのいろは」について
『パソコン機能ガイド』PART 1 の
「パソコンの基本操作を学ぶ」



用語

クリック

画面の文字や絵などに矢印を合わせ、マウスの左ボタンを 1 回押す操作を「クリック」といいます。「クリック」は、最も基本的な操作方法なので、このあとの手順でも同じ操作が何度も出てきます。しっかりマスターしてください。



使用許諾契約に同意する

1 「使用許諾契約」の内容を確認する



使用許諾契約とは？

このパソコンを使えるようにするには、パソコンに入っているソフトウェアを違法にコピーして他人に渡したりしないという契約に同意しなければなりません。同意していただけない場合は、このパソコンを使うことができません。

契約書の文章が表示された欄の右に▼(または▽)があります。この▼(または▽)の上に矢印を合わせてクリックすると、続きを読むことができます。このように、画面に内容の一部だけが表示されている場合に、表示する部分を移動させることを「スクロール」と呼びます。

2

記載内容に同意する場合は、「同意します」の左にある に矢印を合わせる

の内側に矢印の先端が来るようにしてください。



3

ここでクリックする (マウスの左ボタンを1回押す)

同意します(Y) 同意しません(N)



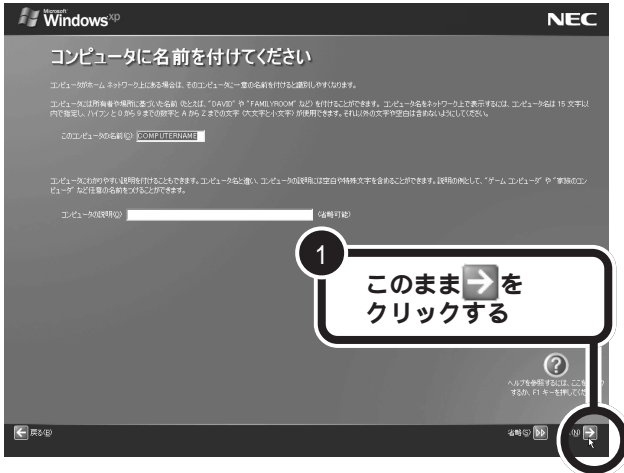
同意します(Y) が 同意します(Y) になる



4

→ に(矢印)を合わせて、クリックする

コンピュータに名前を付ける



- ・文字入力に慣れていない場合は、ここでコンピュータ名をつけてもかまいません。コンピュータ名を入力するときは、半角英数字を使ってください。パソコンが何台あるなら「PC1」、「PC2」といった感じに。思い浮かなければ「VALUESTAR」としてください。
- ・コンピュータ名はセットアップ後に変更することもできます。変更の方法は、Windowsの「ヘルプとサポート」で「コンピュータ名」を検索し、「コンピュータ名を変更する」をご覧ください。

参照

「ヘルプとサポート」について 『パソコン機能ガイド』PART1の「スタートメニューを見る」

インターネットに接続する方法を指定する

「インターネット接続が選択されませんでした」または「インターネットに接続する方法を指定してください。」の画面が表示された場合は、以下の操作を行ってください。画面が表示されない場合は、次のページの「ユーザー登録をキャンセルする」に進んでください。



インターネットに接続する方法は、セットアップが終わった後で設定することもできます。詳しくは、セットアップ完了後に、電子マニュアル「ばそガイド」-「インターネットと電子メール」-「インターネットに接続する」をご覧ください。

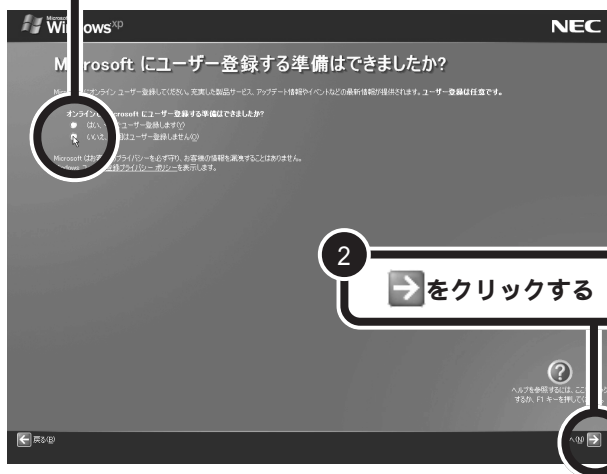
ユーザー登録をキャンセルする

「Microsoftにユーザー登録する準備はできましたか？」の画面が表示された場合は、以下の操作を行ってください。画面が表示されない場合は、次のページの「インターネットアクセスのセットアップをキャンセルする」に進んでください。

1

「いいえ、今回はユーザー登録しません」の左にある○の中に矢印の先端を合わせ、クリックする

「いいえ、今回はユーザー登録しません」の左の○が●になります。



2

→をクリックする

ユーザー登録はセットアップが終わった後で、「ユーザー登録ウィザード」で行うこともできます。詳しくは、Windowsの「ヘルプとサポート」で「ユーザー登録」で検索し、「オンラインユーザー登録を使用する」をご覧ください。

📖 参照

「ヘルプとサポート」について 『パソコン機能ガイド』PART1の「スタートメニューを見る」

✔ チェック!!

「いいえ、今回はユーザー登録しません」の左にある○をクリックしないで、→をクリックしてしまった場合は、次の画面で←をクリックしてやり直してください。

インターネットアクセスのセットアップをキャンセルする

「今すぐインターネットアクセスのセットアップを行いますか?」の画面が表示された場合は、以下の操作を行ってください。画面が表示されない場合は次のページの「コンピュータを使うユーザーを指定する」に進んでください。

1

「いいえ、今回はインターネットに接続しません」の左にある○の中に矢印の先端を合わせ、クリックする

「いいえ、今回はインターネットに接続しません」の左の○が●になります。



2

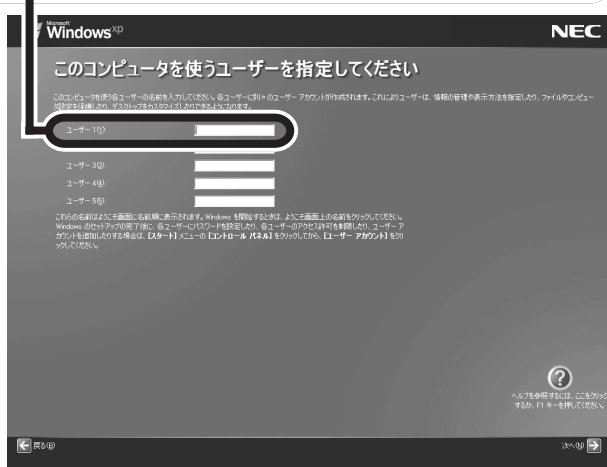
→をクリックする

コンピュータを使うユーザーを指定する

1

「ユーザー 1」欄にカーソル(|)が点滅していることを確認する

点滅していないときは、「ユーザー 1」欄をクリックしてください。







2

キーボードから名前を入力する

ここでは、まだ文字入力に慣れていない方のために日本語入力をオフの状態にしてローマ字で入力する手順を説明します。

【例】

「mita」と入力する場合

日本語入力がオフの状態では、キーボードから     の順でキーを押す。

入力を間違えたら

- ・カーソルの左側の文字を消すには：【BackSpace】
- ・カーソルの右側の文字を消すには：【Del】
- ・カーソルを動かすには：【 】【 】
- ・キーを押しても文字が入力されないときは：
入力欄にカーソル「|」が表示されているかどうか確認してください。
表示されていないときは、入力欄をクリックしてください。

3

入力したユーザー名を下の欄に控える

このパソコンを再セットアップする時に必要になりますので、入力したユーザー名は必ず控えておいてください。

ユーザー名：

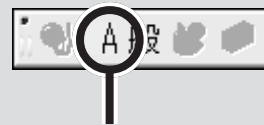
✓チェック!!

ここでは「ユーザー 1」のみ入力してください。ユーザー名は、セットアップが終わった後で追加や変更ができます。詳しくは、Windows の「ヘルプとサポート」をご覧ください。


📖参照

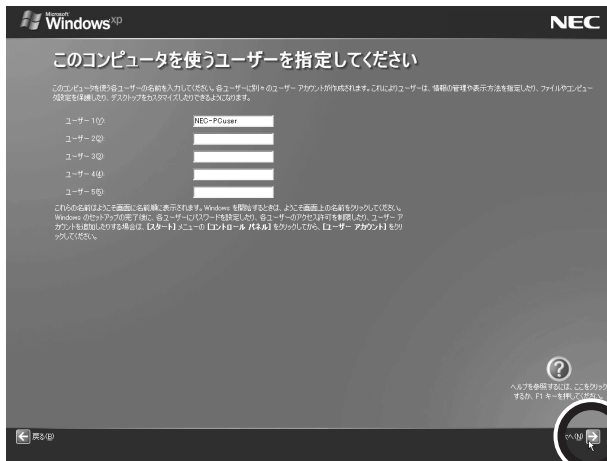
「ヘルプとサポート」について 『パソコン機能ガイド』PART1 の「スタートメニューを見る」

日本語入力のオンとオフは、キーボードの【半角/全角】を押して切り替えることができます。このとき、日本語入力ツールバーの表示は次のようになります。



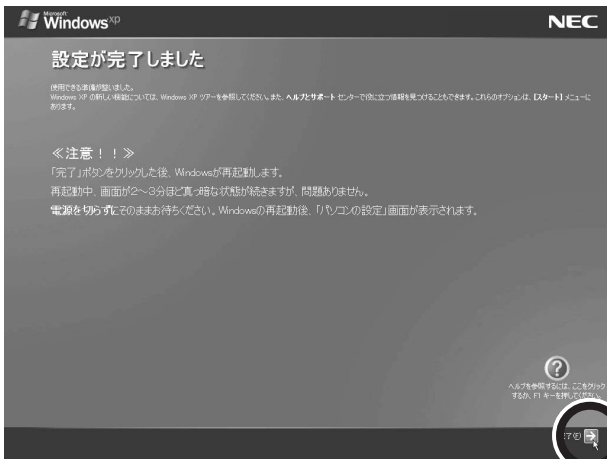
「A」と表示されているときは英数字で、「あ」と表示されているときはかなで入力されます。

操作パネルの  のランプが点灯しているときは、キーボードの【NumLock】を押してランプを消してください。



4 →をクリックする

パソコンを使う準備をする



1 →をクリックする

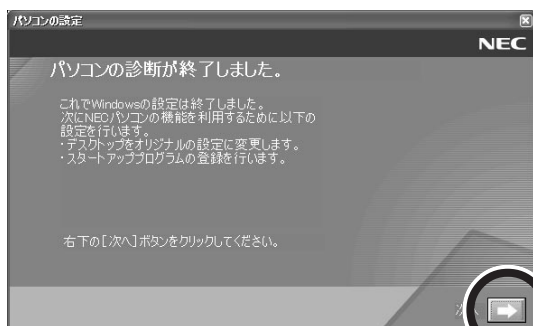
2 次ページの画面が出るまで待つ

「完了」をクリックすると、Windowsが再起動(自動的に電源が切れ、再び電源が入ること)します。画面が一瞬真っ暗になったり、操作できない状態が続いたりしますが、故障ではありません。電源を切らずにそのままお待ちください。再起動後、いろいろな画面が表示されますが「パソコンの設定」画面が表示されるまでお待ちください。

**まだセットアップは完了していません。
続けて、次の手順へ進んでください。**

3

下の画面が表示されていることを確認する

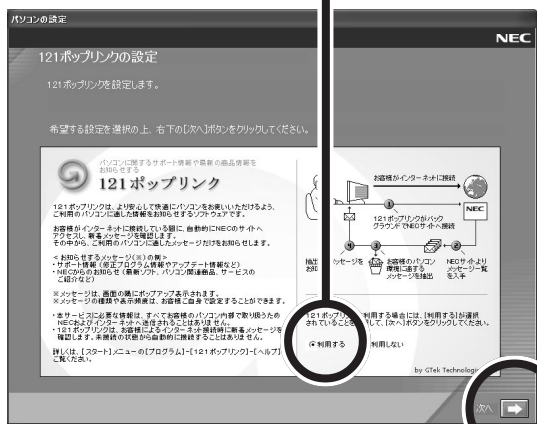


4

をクリックする

1 21 ポップリンクを設定する

1 「利用する」の左が☑になっていることを確認する



ここで「利用する」を選ぶと、インターネットで接続できるようになった後で、お使いのパソコンに適した最新情報が NEC からインターネット経由で届くようになります。



121 ポップリンクの設定は、セットアップ後に変更することもできます。詳しくは、セットアップ完了後に、電子マニュアル「ばそガイド」、「アプリケーションの紹介と説明」、「50 音別目次」をご覧ください。

2 → をクリックする

↓ 次の画面が表示される



3 → をクリックする

Windows が再起動(自動的に電源が切れ、再び電源が入ること)します。

4 次ページの画面が表示されるまで待つ

再起動後、「システムの復元ポイントの設定」画面が表示され、しばらくするともう一度自動的に再起動します。次のページの画面が表示されるまで、何も操作せずにお待ちください。

正しくセットアップできたかを確認する

1 下の画面が表示されていることを確認する



この画面が表示されれば、正しくセットアップが行われています。

2 「日付と時刻」の設定が正しいかを確認する



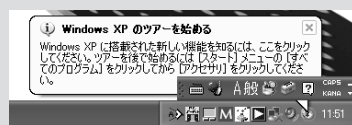
画面右下のここに(矢印)を持ってくると日付が表示されます。



時刻は画面の右下に表示されます。

日付と時刻が正しくない場合は、設定し直してください。

これでセットアップの作業は完了です。

次回から、PCモードの電源を入れると、1～2分後には、いつもこの画面が表示されるようになります。この画面全体をデスクトップといいます。デスクトップには、いろいろなものが表示されていますがパソコンに慣れてない人は、まだ画面をクリックしたりしないで、まずは、どんな物があるか見てみましょう。



画面右下に「Windows XP のツアーを始める」と表示される場合は、をクリックするとWindows XPの新機能についての紹介を見ることができます。Windows XPの新機能についての紹介をあとで見る場合は、「Windows XP のツアーを始める」のをクリックしてください。

参考

デスクトップ 『パソコン機能ガイド』PART1の「デスクトップってなに？」

参考

日付と時刻の設定方法 電子マニュアル「パソコンガイド」-「パソコンの練習と基本」-「お助け操作集」-「その他」

必要に応じて、パソコンを守る設定を行う

このパソコンには、プログラムやデータを守るためのソフトが添付されています。McAfee VirusScan Online(マカフィーウイルススキャン オンライン)は、パソコンにコンピュータウイルス(パソコンの動作に悪影響を与える不正なプログラム)がひそんでいないかチェックするソフトです。PCGATE Personal(ピーシーゲート パーソナル)はインターネットからの不正アクセスからパソコンを守るためのセキュリティソフトです。必要に応じて、これらのソフトの設定を行ってください。

大切なデータは、バックアップをとる

パソコンのデータが保存されているハードディスクは、ちょっとした衝撃によって壊れたり、長い間使いつづけているうちに突然動かなくなることがあります。このとき、ハードディスクを交換したり、再セットアップすることで、パソコンを購入時の状態に戻すことはできますが、自分で作ったデータは元に戻すことはできません。万一のアクシデントに備えて、自分が作った大事なデータは、必ずバックアップをとるように心がけてください。なお、「バックアップ-NX」を使ってDドライブにデータを保存すると、ハードディスクが壊れたときにデータを元に戻すことができなくなるため、「RecordNow DX」を使って、別売のCD-Rなどにバックアップしたデータを保存することをおすすめします。また、トラブルがどうしても解決できないときに行う「再セットアップ」は、ハードディスクにある再セットアップ用データを使っていますが、ハードディスクが故障してしまうと「再セットアップ」すらできなくなります。このような事態に備えて、「再セットアップディスク作成ツール」を使って、再セットアップ用データを別売のCD-Rなどに移しておく(「再セットアップ用CD-ROM」を作っておく)ことをおすすめします。

最新のウイルスに備えてウイルス定義ファイルを更新する

このパソコンでは、はじめてアップデート機能を利用した日から90日間、無料でMcAfee VirusScan Onlineの更新サービスを受けられます。更新サービスの利用中は、インターネットを使用して、「McAfee VirusScan Online」を最新の状態に更新できます。新種のウイルスに対応するために、必ず更新するように心がけてください。「McAfee VirusScan Online」の更新について詳しくは、電子マニュアル『ばそガイド』アプリケーションの紹介と説明」-「50 音別目次」-「McAfee VirusScan Online」をご覧ください。

参照

McAfee VirusScan Online、PCGATE Personal について 電子マニュアル『ばそガイド』アプリケーションの紹介と説明」-「50 音別目次」

チェック!!

インターネットやLANなどの設定を行うと、PCGATE Personalの「ネットワークセキュリティウィザード」が表示されることがあります。電子マニュアル『ばそガイド』インターネットと電子メール』インターネットを使いこなす」-「不正アクセスからパソコンを守るには」をご覧ください。

用語

バックアップ

万一、データが消えてしまっても元に戻せるように、他のドライブやメディア(CD-R/RWなど)にデータを複製しておくこと。

参照

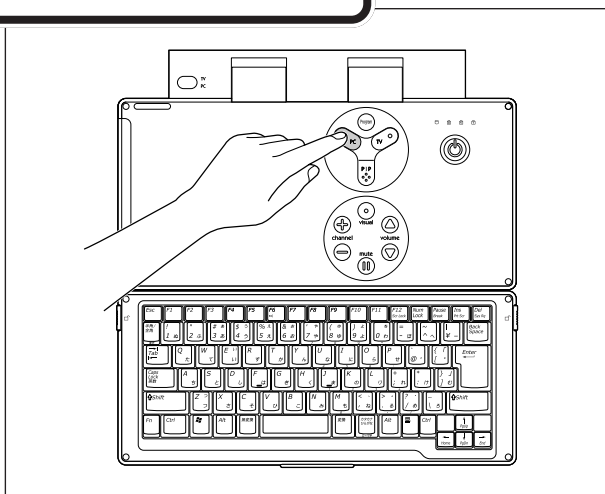
- ・「バックアップ-NX」 「RecordNow DX」について 電子マニュアル『ばそガイド』アプリケーションの紹介と説明」-「50 音別目次」
- ・再セットアップ用CD-ROMを作成する 『困ったときのQ & A』PART2の「再セットアップ用CD/DVD-ROMを使って再セットアップする」

PCモードの電源を切る

パソコンの内部には、突然電源を切ると具合が悪い部品やソフトも入っています。正しい手順で電源を切ってください。

1 保存していないデータや起動中のソフトがないことを確認する

2 操作パネルの【PC】ボタンを押す



本体の電源が切れ、【PC】ボタンのランプが消灯します。

電源が切れなくなってしまったときは

「PCモードの電源を切る」の手順で電源が切れなくなってしまった場合は、操作パネルの電源スイッチを約4秒以上押しつづけると、強制的に電源を切ることができます。強制的に電源を切った後に、5秒以上待ってからもう一度【PC】ボタンを押してパソコン機能の電源を入れ、「PCモードの電源を切る」の手順で正しく電源を切り直してください。

✓チェック!!

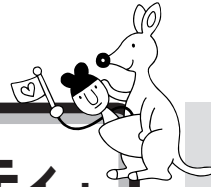
電源を切る前にデータを保存し、ソフトを終了しておいてください。保存していないデータや起動中のソフトがあるときにPCモードの電源を切ると、編集中のデータが消えたり、本体に負荷がかかります。

✓チェック!!

この方法で電源を切ると、本体に負担がかかります。本体が起動しなくなる可能性もあります。どうしても電源が切れない場合以外は、この操作は行わないでください。PCモード電源を入れ直したときに、「チェックディスク」の画面が表示された場合は、画面の指示にしたがって操作してください。

📖参照

強制的に電源を切る 『困ったときのQ&A』PART1の「電源のオン/オフ」



「子画面設定ユーティリティ」 の初期設定をする

「子画面設定ユーティリティ」を使うためには初期設定が必要です。

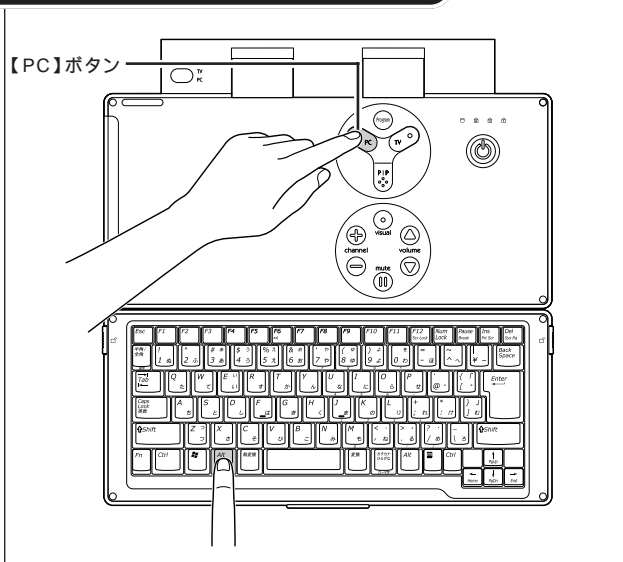
「子画面設定ユーティリティ」を使うための準備をします。

1

PCモードの電源を切る

2

キーボードの【Alt】キーを押しながら
操作パネルの【PC】ボタンを押す



【PC】ボタンのランプが緑色に点灯する

↓
しばらくすると画面に
「NEC」と表示されます。

3

画面の「NEC」が消えたら、【Alt】キーをはなす

✓チェック!!

画面に「NEC」と表示されている間は【Alt】キーを押し続けてください。



お客様登録を行う

NECでは、NECパーソナル商品をご購入いただいたお客様へ、サービス・サポートでの「121(ワン・トゥ・ワン) = お客様一人一人に向き合う」を実現するために、お客様登録をおすすめしております。

お客様登録を行うと、こんなに便利！

登録料・会費無料

お客様登録をしていただきますと、以下のさまざまなサービス・サポートをご提供いたします。

電話サポート

電話で121コンタクトセンターに商品に関する技術的なお問い合わせができるようになります。

インターネットサービス&サポート

NECパーソナル商品総合情報サイト「121ware.com」で「ログインID」を取得していただきますと、ご登録商品に応じたサポート情報やサポートプログラム(ドライバ、モジュール)をいち早くご提供いたします。また、自動アップデートサービスでパソコンを常に最新の状態でお使いいただけます。

メールサービス


ご利用製品のサポート情報、新商品情報(商品広告など含む)、お買い得情報、講習会やキャンペーンのご案内などをメールマガジンにてお届けいたします。

携帯電話・FAXでのメールアドレスのご登録はご遠慮ください。

✓チェック!!

NEC121コンタクトセンターに技術的なお問い合わせをする際は、「お客様登録番号」が必要になります。「お客様登録番号」はインターネットで登録された場合、121ware.comのマイアカウントに表示されます。「NECオンラインお客様登録」または「FAX(お客様登録申込書)」で登録された場合は、Eメールまたは郵送でお知らせしています。

📖参照

インターネットに接続する方法
電子マニュアル  「ばそガイド」-
「インターネットと電子メール」-「インターネットに接続する」

お客様登録の方法について

「インターネット」による登録をおすすめします。

お客様登録をしながら、NEC パーソナル商品総合情報サイト「121ware.com」でさまざまなサービス&サポートをご利用するための「ログインID」も同時に取得できます。

下記の方法からいずれかひとつをお選びください。

1. インターネットで登録する

インターネットに接続して、NEC のパーソナル商品総合情報サイト「121ware.com」のマイアカウントから登録していただく方法です。

<http://121ware.com/my/> へアクセス
詳しくは「お客様登録ガイド」をご覧ください。

2. 「NEC オンラインお客様登録」で登録する

[ご注意] ISDN・ADSL・CATV・光ファイバー等の回線および携帯電話・PHSの接続では、オンライン登録できませんので、他の方法でご登録ください。

専用のソフトウェア「NECオンラインお客様登録」を使って登録する方法です。登録はパソコン本体に内蔵のモデムと電話回線を使用してフリーコールで行われますので、インターネット接続環境をまだお持ちでない方もご利用できます。

詳しくは「お客様登録ガイド」をご覧ください。

3. 「FAX(お客様登録申込書)」で登録する

商品に添付されている専用FAX用紙を使って登録する方法です。


詳しくは「お客様登録申込書」をご覧ください。

これで、パソコンの準備はOK!

✓チェック!!

- ・「NEC オンラインお客様登録」または「FAX」で登録された方が121ware.comのサービスをご利用するには、Eメールまたは郵送でご連絡いたします「お客様登録番号」が届き次第、インターネットにてログインIDを取得していただくこととなりますので、あらかじめご了承ください。
- ・パソコンにはじめて触れる方や文字入力に自信がない方は、このパソコンに入っている学習ソフト「パソコンのいろは」で文字入力を練習してから、登録することをおすすめします。

📖参照

- ・「121ware.com」について『121wareガイドブック』
- ・「パソコンのいろは」の使い方『パソコン機能ガイド』PART1の「パソコンの基本操作を学ぶ」
- ・インターネットに接続する方法 電子マニュアル「 ばそガイド」- 「インターネットと電子メール」- 「インターネットに接続する」

これからの進め方



ここまでで、テレビ機能とパソコン機能を使う準備は整いました。このページでは、これからの進め方をチェックしましょう。

VALUESTAR H 独自の機能について知りたい

『テレビ+PC使いこなしガイド』では、本体をテレビとして使うときの詳しい操作方法や操作パネルとリモコンの操作一覧表などを記載しています。またキーボードと操作パネルを折りたたんで使ったり、テレビとパソコンを同時に画面に表示することができます。そのようなVALUESTAR Hの詳しい機能についてはこちらをご覧ください。



パソコンの使い方について知りたい

『パソコン機能ガイド』では、パソコンの基本的な操作方法からプリンタやデジタルカメラをつなげるときのヒントまで、パソコン機能を使う際に必要なことを説明しています。

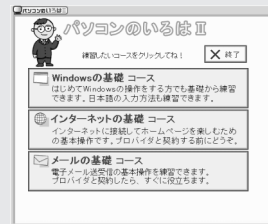


パソコンの基本操作を練習したい

このパソコンには、ソフトを操作しながらパソコンやインターネット、メールの基本的な使い方を学習するソフト「パソコンのいろは」があります。



「パソコンのいろは」の使いかた 『パソコン機能ガイド』PART1の「パソコンの基本操作を学ぶ」



インターネットをはじめたい

「付録 ここからはじめるインターネット&メール」(p.53)では、インターネットをはじめめる前に必要な準備やインターネットが利用できるまでの流れを分かりやすく説明しています。これからインターネットをはじめたいかたも、すでにインターネット利用していてブロードバンドをはじめたいかたも、まずはこちらをご覧ください。



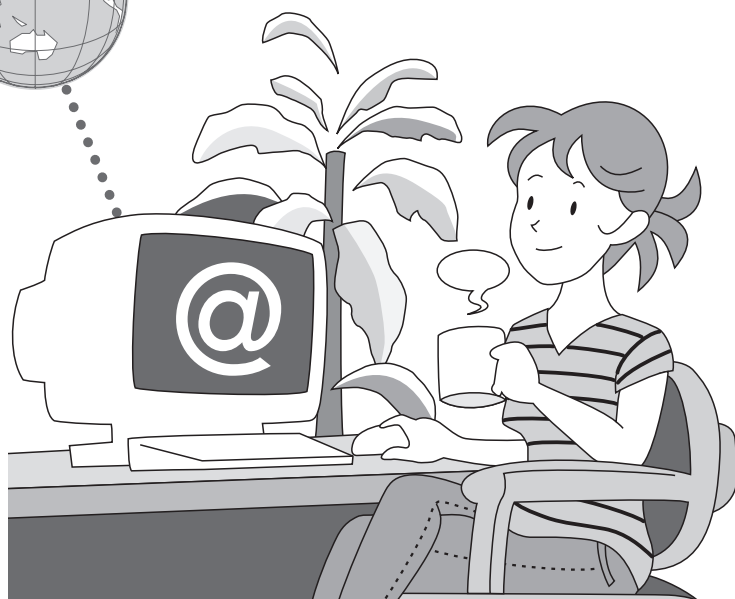
買い換えたパソコンを快適に使いたい

「付録 パソコン引っ越しガイド」(p.69)では、パソコンを買い換えたかたが、新しいパソコンを今までのパソコンと同じように使いはじめられるようにする方法を説明しています。「インターネットの「お気に入り」やメールの設定をそのまま使いたい」、「新しいパソコンでも周辺機器を使い続けたい!」そんなかたは、こちらをご覧ください。



付 録

ここからはじめる インターネット & メール



これからインターネットをはじめたい、すでにインターネットを利用している、ブロードバンドを楽しみたい…など、インターネットの利用状況や目的はさまざまで、「インターネットをはじめたいけれど、何をすればいいのかわからない」、「どんなインターネット接続サービスがあるのか知りたい」、「インターネットにうまくつながらない」など、インターネットについて「知りたいこと」や「困ったこと」も人それぞれです。

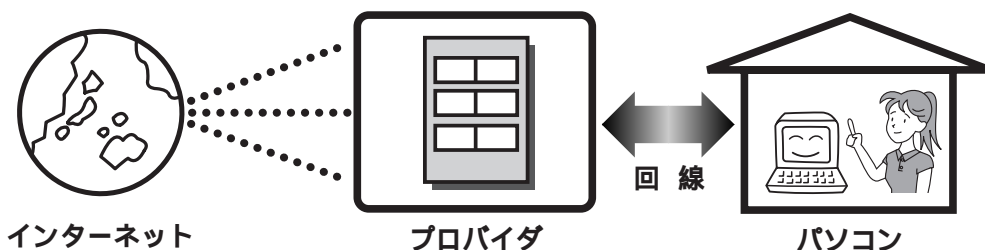
ここでは、インターネットをはじめめる前に必要な準備やインターネットが利用できるまでの流れをわかりやすく説明しています。

インターネットにはどうやってつながるの？

インターネットでは、インターネット回線を通してホームページを見たりメールをやりとりすることで、世界中の情報に接続できます。

ご家庭のパソコンをインターネットにつなぐためには、インターネットにつないでくれる会社(プロバイダ)に加入する必要があります。

また、ホームページを見たり電子メールをやりとりするときは、このパソコンに入っている専用のソフトが必要です。



インターネット回線

パソコンとインターネットをつなぐ回線のことで、一般の電話回線のほか、ケーブルテレビのケーブルや光ファイバーなどを使います。回線の種類によっては、インターネットにつなぐために別売の装置(ADSLモデムやターミナルアダプタなど)が必要です。

プロバイダ

パソコンをインターネットにつないでくれる会社のことです。プロバイダに加入すると、サービスに応じた接続料金がかかります。また、契約条件によっては接続料金とは別に電話回線の通話料がかかることがあります。

プロバイダでは、インターネットを使う目的や利用時間に合わせて、さまざまなサービス内容や料金体系を設定しています。

ソフト


インターネットにつないでホームページを見たり、電子メールのやりとりをするには、専用のソフトが必要です。

このパソコンには次のソフトが添付されています。

- ・ Internet Explorer
インターネットでホームページを見るためのソフトです。
ウェブブラウザとも呼ばれています。
- ・ Outlook Express
電子メールのやりとりをするソフトです。



電子マニュアル「ばそガイド」について

このパソコンには、画面上で見るマニュアル「ばそガイド」が入っています。「ばそガイド」ではインターネットやメールに関して、次のようなことを説明しています。あわせてご覧ください。
デスクトップにある  (ばそガイド) をダブルクリックすると表示されます。

パソコンやインターネットの用語集です。分からない言葉が出てきたら、こちらをご覧ください。



「ばそガイド」の使い方を調べることができます。

インターネットやメールの基本操作についての説明や、インターネットやメールの基本操作を学習できるソフト「パソコンのいろは」について説明しています。

インターネット無料体験からインターネットの接続や設定、メールの使い方など、インターネットとメールが使えるようになるまでを説明しています。さらにインターネットを使いこなす方法も説明しています。

インターネットやメールの設定や接続例について説明しています。

インターネットにつながらないなどのトラブルを解決する方法や、よくあるエラーメッセージとその対処法について説明しています。

インターネットが利用できるまでのステップ

パソコンでインターネットが利用できるまでのステップは、おおよそ次の通りです。インターネット回線の種類は何か、プロバイダに加入しているかどうかなどにより、この後の手続きや設定は異なります。ここから先は、インターネットの利用状況に合わせて読み進めてください。

これからインターネットを始めたい

すでにインターネットを始めている

入会する前に
インターネットを
体験してみたい

Yes

「インターネット無料体験」を利用しよう

このパソコンには、気軽にインターネットを無料体験(電話代別)できるソフト「インターネット無料体験」が入っています。
「インターネット無料体験」について(p.57)

No

インターネット回線の申し込みとプロバイダへの加入手続きをする

インターネット回線の申し込みとプロバイダへの加入手続きをします。サービスの種類によっては、プロバイダへの加入手続きが不要だったり、プロバイダと回線事業者の両方への加入手続きが必要になったりします。プロバイダまたは回線事業者に確認してください。

「インターネット回線を申し込む(p.58)」「プロバイダに加入する(p.60)

パソコンをインターネット回線に接続して、インターネット接続の設定をする

申し込みや加入手続きが済んで、ユーザIDなどのインターネット接続に必要な情報やモデムなどのネットワーク機器が揃ったら、パソコンをインターネット回線に接続します。接続が終わったら、パソコンでインターネット接続の設定を行います。

「インターネット回線に接続する(p.63)」「インターネット接続の設定を行う(p.66)

インターネットに接続!

接続と設定が終わったら、いよいよインターネットに接続します。もしもインターネットにうまくつながらないときは、接続や設定が行われているかどうかをもう1度確認してください。

「インターネットに接続する(p.67)」「インターネットこんなトラブル」(p.67)


セキュリティ対策は万全に

インターネットには危険がいっぱい。コンピュータウイルスに感染したり、不正侵入されたりしないようにしっかりセキュリティ対策をしましょう。

「セキュリティについて(p.68)



「インターネット無料体験」について

このパソコンには、気軽にインターネットを無料体験¹できるソフト「インターネット無料体験」が入っています。体験を開始した日から14日間無料²で体験できるため、これからインターネットをはじめたい方や楽しみたい方におすすめです。デスクトップにある (インターネット無料体験)をダブルクリックすると、専用ソフトが起動します。

また、インターネット無料体験を始めるには、添付のモジュラーケーブルを使ってパソコンを電話回線に接続する必要があります。詳しくは、「インターネット回線に接続する」(p.63)をご覧ください。

- 1 電話料金は別途かかります。
- 2 有効期限は2006年3月31日までです。



インターネット回線を申し込む

インターネット回線にはどんなものがあるの？

おもなインターネット回線には次のものがあります。回線の種類によって、インターネットにつながる速度や利用できるサービスはさまざまです。

アナログ回線

一般の電話回線(アナログ回線)を使ったインターネット回線のこと。パソコン本体内蔵のモデムを使います。

- ・ パソコンを電話回線につなぐだけで利用できる
- ・ すぐにインターネットが利用できる(オンラインサインアップの場合)
- × ・ インターネットにつないでいるときには、電話をかけられない
- ・ インターネットにつながる速度が遅い(またはつながりにくい)

ISDN回線

(アイ・エス・ディー・エヌ)

一般の電話回線(アナログ回線)をデジタル化したインターネット回線のこと。

- ・ インターネットと電話が同時に利用できる
- × ・ TA(ターミナルアダプタ)などのISDN対応機器が必要
- ・ 現在アナログ回線を使っている場合は、ISDN回線への切り替え工事が必要

ADSL

(エー・ディー・エス・エル)

一般の電話回線(アナログ回線)を使った高速なインターネット回線のこと。

- ・ 一般の電話回線をADSL用に切り替えるだけで利用できる
- ・ サービスを提供している会社が多く、サービス内容など選択肢が多い
- × ・ 一部利用できない地域がある、また、建物の状況などにより利用できないことがある
- ・ 利用できるまでに時間がかかることがある(約1週間~1カ月)

CATV

(ケーブルテレビ)

ケーブルテレビの、ケーブルを使った高速なインターネット回線のこと。

- ・ ケーブルテレビにすでに加入している場合は、比較的安く、簡単に利用できる
- × ・ ケーブルテレビのサービスが提供されていない地域では利用できない。また、サービスが提供されていても、建物の状況などにより利用できないことがある。

FTTH

(エフ・ティー・ティー・エイチ)

光ファイバーを使った高速なインターネット回線のこと。

- ・ 現在提供されているインターネット回線の中では、スピードは1番
- × ・ サービスが提供されていない地域では利用できない。プロバイダが対応している必要がある。
- ・ 料金が比較的高い



ブロードバンドってなに？

ブロードバンドとは「広帯域」の意味で、これまで主流だったアナログモデムにくらべて、10～1,000倍以上の速さでインターネットに接続できるサービスのこと。サイズの大きなファイルをダウンロードしたり、画像がいっぱいのホームページを表示するのに時間が短くてすむほか、ほとんどが常時接続（定額料金でインターネットを24時間使い放題）のため、いつでも好きなだけインターネットを楽しめます。今もっとも注目されているのは、ADSLやCATV、FTTHの3種類のサービスです。

プロバイダに加入する

プロバイダに加入するには？

プロバイダに加入するには、主に次のような方法があります。

1. パソコンを電話回線につないで、このパソコンに入っている専用の登録ソフトを使って申し込む
2. パソコンショップや電器店、書店などに置いてあったり、パソコン雑誌に付いている、加入用CD-ROMを使って申し込む
3. 申し込み用紙を店頭でもらったり、プロバイダから取り寄せて、電話窓口や郵送、FAXで申し込む

1～2の電話回線を使ってパソコンからプロバイダに加入する方法をオンラインサインアップといい、ほとんどの場合この方法でプロバイダに加入します。

このパソコンには、1の方法でプロバイダに加入するためのソフトがいくつか用意されています。加入できるプロバイダの種類が多く、インターネットが利用できるまでの期間が短くて済むため、これからプロバイダに加入する場合は、次に紹介する方法で申し込むことをおすすめします。



申し込む前に確認

「利用したいサービスが見つかったので、すぐに申し込みたい」でもちょっと待って！インターネットを利用する場所や建物の状況、パソコンの設置場所などによっては、利用できないサービスがあります。申し込む前に、自分の住んでいる地域でサービスが利用できるかどうかをプロバイダや事業者などに問い合わせてください。また、集合住宅の場合はオーナーまたは管理組合の承諾が必要となる場合がありますので、こちらも確認してください。

NECおすすめのプロバイダ「BIGLOBE(ビッグロブ)」に加入する

とくにプロバイダを決めていない方は、NECおすすめのプロバイダ「BIGLOBE(ビッグロブ)」に加入することを検討しては？




「BIGLOBE(ビッグロブ)」について

「プロバイダの種類やサービスがいろいろありすぎて、どれを選べばよいかわからない」そんなときにはNECおすすめのプロバイダ「BIGLOBE(ビッグロブ)」。

ブロードバンド対応サービスをはじめとして、サービス内容が充実しており、入会時のうれしいおトクな特典がいっぱいです。きっとあなたにぴったりのサービスが見つかります。詳しくは、『はじめよう！ブロードバンドインターネット活用ブック』をご覧ください。



デスクトップにある  (BIGLOBEでインターネット) をダブルクリックして表示される画面で加入手続きが行えます。

チェック! 加入手続きを行うには、添付のモジュラーケーブルを使ってパソコンを電話回線に接続する必要があります。詳しくは、「インターネット回線に接続する」(p.63)をご覧ください。




インターネットからお申し込みの方は、「WEBからの入会はこちら」をクリックしてください

ここをクリックします



ここをクリックするとBIGLOBEへの入会手続きを開始します

BIGLOBE以外のプロバイダに入会する

デスクトップにある  (インターネットを始めよう) をダブルクリックして表示される画面で加入手続きが行えます。

チェック!! 加入手続きを行うには、添付のモジュラーケーブルを使ってパソコンを電話回線に接続する必要があります。詳しくは、「インターネット回線に接続する」(p.63)をご覧ください。



加入できるプロバイダは、次の通りです。(ここからBIGLOBEに加入することもできます)

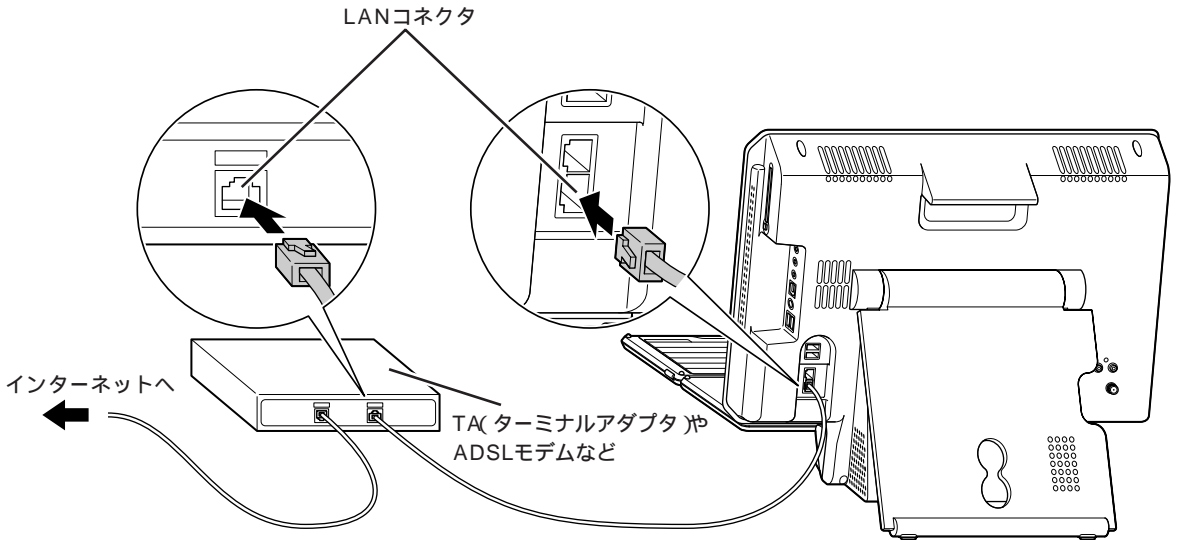
BIGLOBE、AOL、usen (有線ブロードネットワークス)、DION、OCN、ODN、POINT、So-net、@nifty、かるがるネット

インターネット回線に接続する

プロバイダへの加入手続きが済んだら、パソコンをインターネット回線につなぎます。回線の種類によって、つなぎ方や必要な機器はさまざまです。詳しくは、ネットワーク機器のマニュアルやプロバイダのホームページなどをご覧ください。アナログ回線に接続する場合は、添付のモジュラーケーブルを使って接続します。

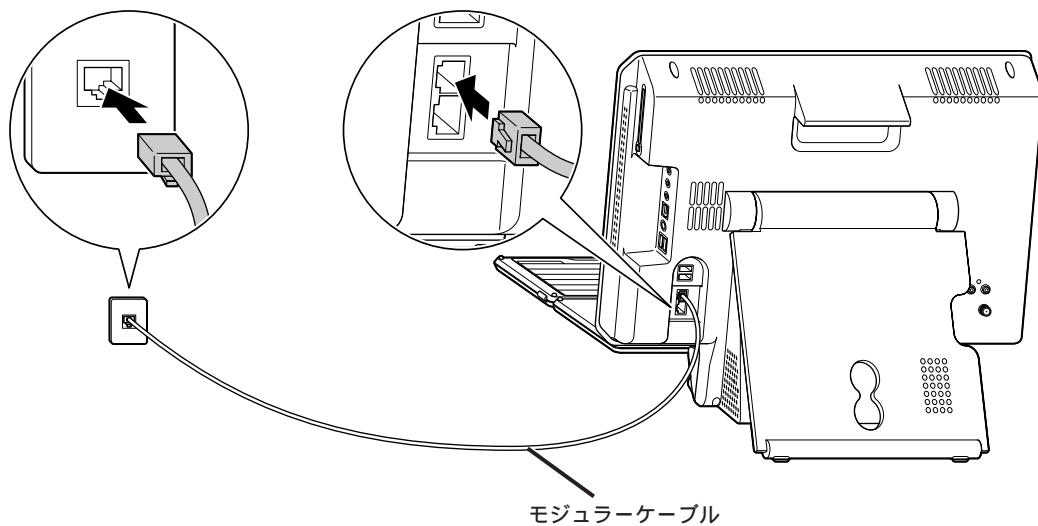
チェック!! 「インターネット無料体験」をしたり、パソコンからプロバイダへ加入するときは、次のページの「アナログ回線の場合」をご覧ください。電話回線に接続してください。

ISDN回線やブロードバンドの場合



参照 LANコネクタにつなぐ 『パソコン機能ガイド』PART3の「LANコネクタ」

アナログ回線の場合

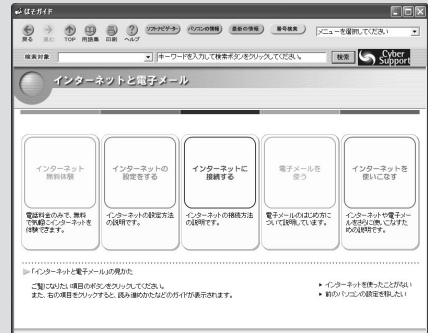


📖 参照 モジュラーコネクタにつなぐ 『パソコン機能ガイド』PART3の「モジュラーコネクタ」



インターネットやメールについては「ばそガイド」

「ばそガイド」の「インターネットと電子メール」には、インターネットや電子メールの接続や設定方法はもちろん、さらに使いこなすためのポイントなども記載されています。インターネットを使ったことがない方や前のパソコンの設定を移したい方には、「インターネットと電子メール」の内容を読み進める順番もガイドされますので、状況に合わせて「ばそガイド」を活用してください。





インターネット接続の設定を行う


プロバイダへの加入手続きが完了してインターネットに接続するために必要な情報や機器がすべて揃っている場合や、すでにインターネットを利用してこのパソコンでも同じ設定でインターネットを利用したい場合は、パソコンやネットワーク機器をインターネットに接続できるように設定します。




「BIGLOBE(ビッグロブ)」に入会した場合

NECおすすめのプロバイダ「BIGLOBE(ビッグロブ)」に「BIGLOBEでインターネット(デスクトップの (BIGLOBEでインターネット)をダブルクリックして表示される画面)で入会した場合は、申し込み時にインターネット接続の設定が完了しています。次の「インターネットに接続する(p.67)へ進んでください。また、すでにBIGLOBEサービス会員の方は、デスクトップの (BIGLOBEでインターネット)をダブルクリックして表示される画面で「インターネット・メールの設定&家族会員のお申し込み」「インターネット・メールの設定をする」から設定を行えるようになっています。

ADSLでインターネットに接続する場合

 「ばそガイド」「インターネットと電子メール」「インターネットの設定をする」「ADSL接続の場合の設定」またはADSLモデムなどネットワーク機器のマニュアルをご覧になり、パソコンとADSLモデムなどのネットワーク機器にインターネット接続の設定を行ってください。

ダイヤルアップ接続(アナログ回線やISDN回線)でインターネットに接続する場合


 「ばそガイド」「インターネットと電子メール」「インターネットの設定をする」「ダイヤルアップIP接続の場合の設定」またはネットワーク機器のマニュアルをご覧になり、パソコンやネットワーク機器にインターネット接続の設定を行ってください。

その他の方法(CATVやFTTHなど)でインターネットに接続する場合

ネットワーク機器のマニュアルやプロバイダ(または事業者)の資料やホームページなどを参考にして、パソコンやネットワーク機器にインターネット接続の設定を行ってください。




見慣れない用語が出てきたら

プロバイダや事業者から送られてくる資料やマニュアルだけを読んで接続や設定をしようとすると、見慣れない用語や説明が出てきてとまどうことがあります。パソコンの接続や設定を行うときは、必ずこのパソコンに添付のマニュアルも合わせてご覧ください。 「ばそガイド」「用語集」にもヒントがあります。


インターネットに接続する

インターネット接続の設定が完了したら、いよいよインターネットに接続します。

ADSLでインターネットに接続する場合

 「ばそガイド」『インターネットと電子メール』『インターネットに接続する』『ADSLでインターネットに接続する』をご覧ください。


ダイヤルアップ回線(アナログ回線やISDN回線)でインターネットに接続する場合

 「ばそガイド」『インターネットと電子メール』『インターネットに接続する』『ダイヤルアップでインターネットに接続する』をご覧ください。

その他の回線(CATVやFTTHなど)でインターネットに接続する場合



ネットワーク機器のマニュアル、プロバイダ(または事業者)から送られてきた書類などでインターネットに接続する方法を確認してください。


メールの設定を行う

インターネット接続の設定が終わったら、メールの設定を行います。 「ばそガイド」『インターネットと電子メール』『電子メールを使う』では、このパソコンに入っているメールソフト「Outlook Express(アウトルックエクスプレス)」の設定のしかたを説明しています。

インターネットこんなトラブル

うまくインターネットにつながらない...

 「ばそガイド」『インターネットと電子メール』『インターネットに接続する』『インターネットQ&A』には、インターネットに関する初歩的なQ&Aが、 「ばそガイド」『トラブル解決』『Step2 カテゴリー別Q&A』『インターネット/通信』では、さらに詳しいQ&Aや、よくあるエラーメッセージとその解決方法の説明があります。「インターネットに接続できない(モデムを確認する)」には、ダイヤルアップ接続でインターネットにつながらない場合に、内蔵モデムに関する問題を確認できるモデム診断ツールが用意されています。

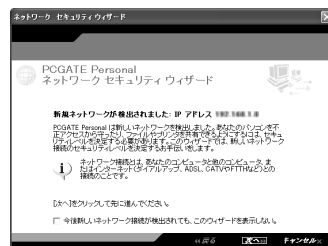
また、 「ばそガイド」『インターネットと電子メール』『インターネットを使いこなす』には、インターネット接続に必要な設定例やさらに使いこなすための情報などの説明があります。

「PCGATE Personal ネットワーク セキュリティ ウィザード」画面が表示されたら

インターネット接続の設定やネットワークの設定を行うと、右の「PCGATE Personal ネットワーク セキュリティ ウィザード」が表示されることがあります。

「PCGATE Personal」は、パソコンへのインターネットを経由した不正アクセスを防ぐことができるソフトです。インターネットやネットワークに接続したときに、この画面が表示されることがあります。この画面では、ネットワークのセキュリティレベルを設定できます。

設定のしかたについては、「ばそガイド」『インターネットと電子メール』『インターネットを使いこなす』『不正アクセスからパソコンを守るには』をご覧ください。



セキュリティについて

インターネットにつながるようになったら、必ず行ってほしいのがセキュリティ対策。このパソコンには、コンピュータウイルスや不正侵入からパソコンを守るソフトが入っています。

詳しくは、「ばそガイド」『インターネットと電子メール』『インターネットを使いこなす』『ウイルスとトラブルの予防』をご覧ください。

付 録

パソコン引っ越しガイド



新しく買ってきたパソコンには、インターネットの「お気に入り」や大事なメールアドレス、自分で作ったデータなど、これまで使っていたパソコンにある大切なデータがありません。また、周辺機器やソフトも、できることなら新しいパソコンでも使いたいものです。ここでは、パソコンを買い換えたかたが、これまで使っていたパソコンと同じように新しいパソコンを使い始められるようにする方法を説明しています。

「パソコンの引っ越し」をしよう！

新しく買ってきたパソコンには、インターネットの「お気に入り」や大事なメールアドレス、自分で作ったデータなど、パソコンを使い始めてからのデータがありません。これまでお使いのパソコンからこれらのデータを移行させれば、このパソコンをこれまでお使いのパソコンと同じように使い始めることができます。また、ソフトや周辺機器もこのパソコンに対応していれば、「引っ越し」して使い続けることができます。



これまでお使いのパソコンからこのパソコンへの「引っ越し」とは、次の作業をさします。

- ・メールの設定や作成したファイルなどのデータを移行する
- ・周辺機器を新しいパソコンで使えるように移行する
- ・ソフトを新しいパソコンで使えるように移行する

データを移行するには

ここでは、これまでお使いのパソコンからデータを移行する方法について説明します。
データの移行は、このパソコンに入っている「バックアップ-NX」の乗り換え機能を使います。

どんなデータを移行するの？

次のようなデータはバックアップ-NXで移行できます。

- ・「Internet Explorer」のお気に入り
- ・電子メールソフト「Outlook Express」のアドレス帳や送受信のデータ
- ・デスクトップに置かれているデータ
- ・マイドキュメントに保存されているデータ
- ・お客様が指定したフォルダに保存されているデータ
- ・「筆王」のデータ(アドレス帳、はがきレイアウトなど)

お客様のお持ちのデータと、バックアップ-NXでの対応は次のとおりです。

データの種類	バックアップ-NX の対応	適している 転送手段 / メディア
「Internet Explorer」の「お気に入り」		LAN、FD
「Outlook Express」のアドレス帳や送受信データ		LAN、CD-R/DVD-R
デスクトップに置いてあるデータ		LAN、CD-R
マイドキュメントに保存してあるデータ		LAN、CD-R/DVD-R
「筆王」のデータ		LAN、CD-R
「Outlook Express」以外のメールソフトのアドレス帳 や送受信データ		LAN、CD-R/DVD-R
ソフトで作成したデータ		LAN、CD-R
映像や音楽データ		LAN、CD-R/DVD-R
フリーウェアやシェアウェア	×	-
「Internet Explorer」の設定情報	×	-
Windowsの設定情報	×	-
ソフトの設定情報	×	-

○ : 移行可能 ○ : データを格納したフォルダを指定することで移行可能 × : 移行不可



こんなデータはどうやって持っていくの？

持っていくと便利なデータとして次のものがあります。

- ・音楽や映像のデータ

データが格納されているフォルダを指定することで、バックアップ-NXでも持っていくことができますが、容量が非常に大きくなることがあります。DVD-Rなどの大容量メディアを使用したり、データを数枚に分けて持っていくなどの工夫が必要です。

- ・ダウンロードしたフリーウェアやシェアウェア

バックアップ-NXでは対応していないため、お客様がデータを個別に持っていく必要があります。

- ・「Internet Explorer」の設定情報
- ・Windowsの設定情報
- ・ソフトの設定情報

これらの内容はバックアップ-NXでは対応していないため、メモなどに書き写し、新しいパソコンで設定しなおす必要があります。

どんな方法で移行するの？

バックアップ-NXで使用できるデータの移行方法には次のものがあります。移行するデータの容量やお使いの環境に合わせて選びましょう。

LAN

大きな容量のデータも高速で移行できるが、これまでお使いのパソコンとこのパソコンが含まれるLAN環境があり、どちらかのパソコンの共有フォルダが利用できることが必要。

CD/DVD媒体

容量の大きなデータを移行できるが、これまでお使いのパソコンにCD-RドライブやDVD-Rドライブなど書き込み可能なドライブが必要。

フロッピーディスク

ちょっとしたデータを移行するには適しているが、大きな容量のデータを移行するには多くのフロッピーディスクが必要。また、フロッピーディスクが内蔵されていないパソコンでは、外付けのフロッピーディスクドライブが必要。

お使いのパソコンがLANでつながっていれば、ネットワーク経由でデータを移行するのがおすすめです。移行速度が一番速いので、大きな容量のデータも簡単に移行できます。また、CD-Rやフロッピーディスクなどの媒体も必要ありません。

移行する前に確認すること

これまでお使いのパソコンで使用していたOSを確認してください。
バックアップ-NXが対応しているOSのバージョンは次のとおりです。

- ・ Windows XP Professional
- ・ Windows XP Home Edition
- ・ Windows 2000 Professional
- ・ Windows Millennium Edition
- ・ Windows 98
- ・ Windows 98 Second Edition
- ・ Windows 95 OSR2 + Internet Explorer 4.0以上

これまでお使いのパソコンのOSが上記以外の場合は、バックアップ-NXを使ってのデータの移行はできません。

また、PC-9800シリーズのパソコンでも、バックアップ-NXは使いません。

データを移行する

バックアップ-NXを使ったデータの移行の流れは、次のようになります。

1. 新しいパソコンで移行ユーティリティを作成する
2. 作成した移行ユーティリティを使って、古いパソコンで移行データを作成する
3. 新しいパソコンに移行データを持っていく

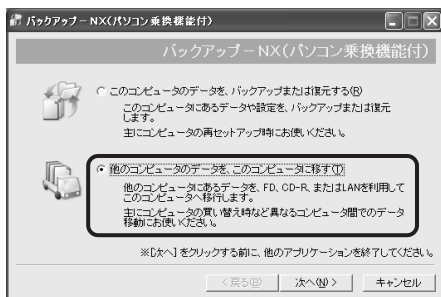
移行ユーティリティとは、これまでお使いのパソコンで移行データを作成するためのツールです。バックアップ-NXを使って、これまでお使いのパソコンで読み込めるメディアにて作成します。

- ・ バックアップ-NXの起動方法
「ソフトナビゲーター」 「名前を選ぶ」 「設定・サポート」 「トラブル防止・回避」 「バックアップ-NX」 「このソフトを使う」 をクリック

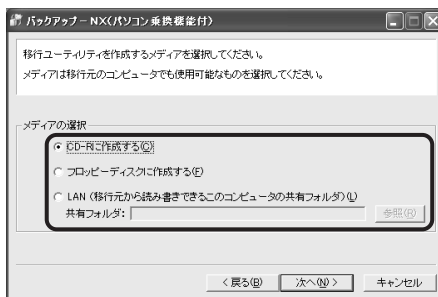
新しいパソコンで移行ユーティリティを作成する

NEW

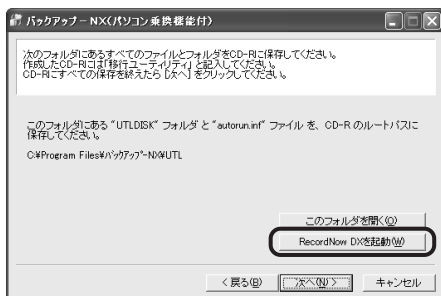
これまでお使いのパソコンで使用する移行ユーティリティを作成します。このパソコンでバックアップ-NXを起動し、画面の指示にしたがって操作してください。



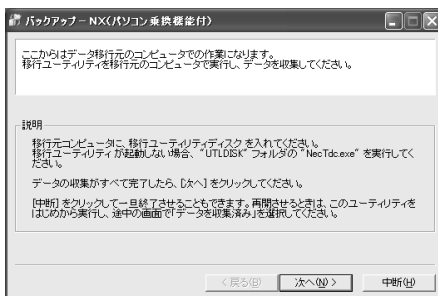
「他のコンピュータのデータを、このコンピュータに移す」を選択して「次へ」をクリック



移行ユーティリティを作成するメディアを選択して「次へ」をクリック




CD-R で作成する場合は、「RecordNow DX」を使ってデータを CD-R に記録します



この画面が表示されたら、移行ユーティリティの作成作業は完成です。

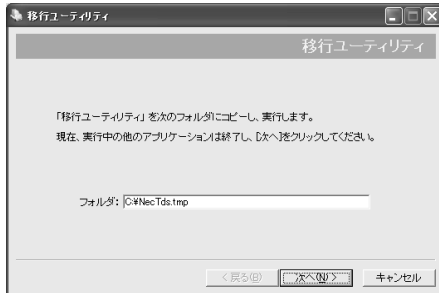
チェック

RecordNow DXを削除した場合は、「RecordNow DXを起動」ボタンは表示されません。RecordNow DXの詳しい使い方については、電子マニュアル「 ぱそガイド」アプリケーションの紹介と説明」50音別目次」をご覧ください。

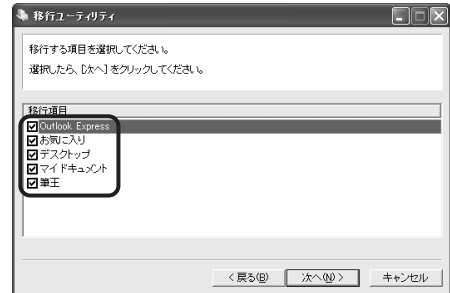
古いパソコンで移行データを作成する



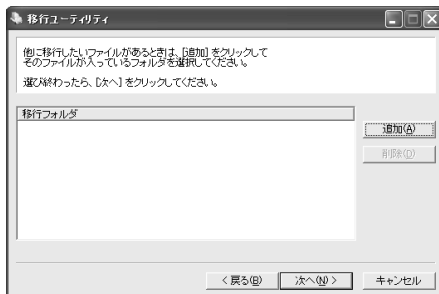
移行ユーティリティをこれまでお使いのパソコンで実行し、移行データを作成します。
画面の指示にしたがって操作してください。



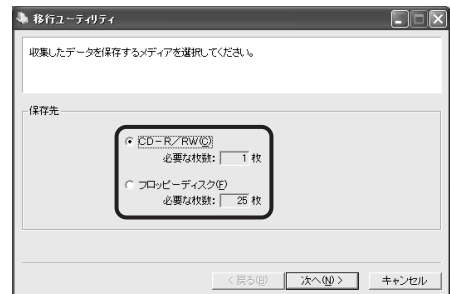
画面の指示にしたがって「次へ」をクリック



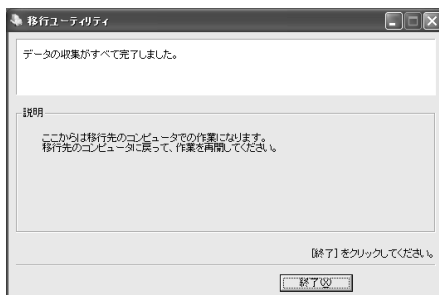
移行するデータを選択して「次へ」をクリック



ほかに移行するデータがある場合は「追加」をクリックしてフォルダを選択します



移行データを記録するメディアを選択して「次へ」をクリック
LANを使って移行する場合は、「CD-R/RW」を選択してください

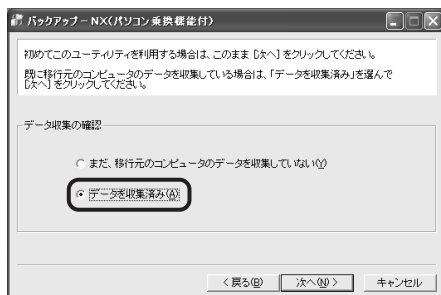


この画面が表示されたら、移行データの作成作業は完了です。

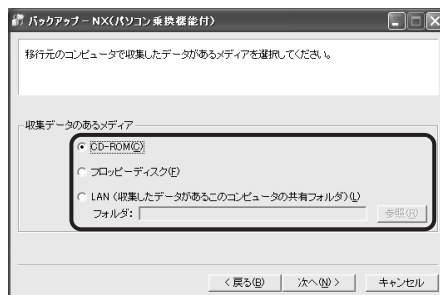
新しいパソコンに移行データを持っていく

NEW

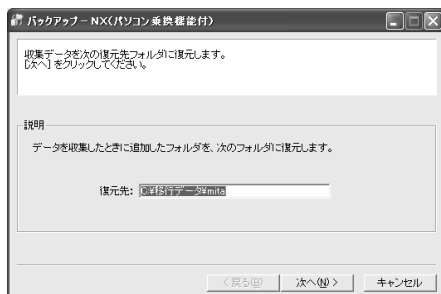
これまでお使いのパソコンで作成した移行データを、このパソコンにコピーします。
このパソコンでバックアップ-NXを起動し、画面の指示にしたがって操作してください。



「データを移行済み」を選択して「次へ」をクリック

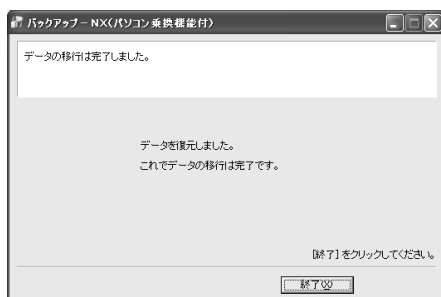


移行データのあるメディアを選択して「次へ」をクリック



移行データを復元するフォルダを指定して「次へ」をクリック

この画面が表示されたらデータの移行は完了です。



バックアップ-NXや移行ユーティリティの詳しい使い方については、『パソコンガイド』アプリケーションの紹介と説明』50音別目次』をご覧ください。

そのほかにWindows XPの「ファイルと設定の転送ウィザード」を使用する方法もあります。「ファイルと設定の転送ウィザード」では、Windowsのカスタマイズ情報や指定した拡張子のファイルなどを移行することもできます。

周辺機器を移行するには

ここでは、周辺機器を移行する方法について説明します。

移行する前に確認すること

- ・このパソコンのOSはWindows XPです。お使いの周辺機器には、Windows XPで使用できないものもあります。Windows XPで使用できるかどうかを周辺機器のマニュアルやメーカーのホームページなどで確認してください。
- ・本体に内蔵するタイプの機器(メモリや各種ボード類)も、このパソコンで使えるかと同じように確認してください。また、外付けの機器でもコネクタの形状が異なるなど使えないものもあります。



メーカーのホームページをチェック！

周辺機器のマニュアルにWindows XPへの対応について書かれていなくても、メーカーのホームページでWindows XPに対応したドライバがダウンロードできたり、Windows XPで使用するための設定方法を紹介していることがあります。メーカーのホームページをチェックしてみましょう。

周辺機器を移行する

周辺機器の移行の流れは、次のようになります。

1. これまでお使いのパソコンからの取り外し
2. このパソコンへの取り付け
3. このパソコンで使用するための設定をする

これまでお使いのパソコンからの取り外し

周辺機器のマニュアルや、これまでお使いのパソコンのマニュアルをご覧のうえ、これまでお使いのパソコンから周辺機器を取り外してください。

このパソコンへの取り付け

周辺機器のマニュアルや、このパソコンのマニュアルをご覧のうえ、このパソコンへ周辺機器を取り付けてください。

周辺機器によってはドライバやソフトウェアのインストールが必要な場合もあります。周辺機器のマニュアルやメーカーのホームページの情報を確認してください。

このパソコンで使用するための設定をする

周辺機器のマニュアルやメーカーのホームページをご覧のうえ、必要に応じて周辺機器の設定を行ってください。



動作確認は必ずしよう

周辺機器の引っ越しが完了したら、必ず動作確認をしてみましょう。うまく動かないときは、「よくあるトラブル」(p.81)をご覧ください。

ソフトを移行するには

ここでは、ソフトを移行する方法について説明します。

移行する前に確認すること

このパソコンのOSはWindows XPです。お使いのソフトには、Windows XPで使用できないものもあります。Windows XPで使用できるかどうかをソフトのマニュアルやメーカーのホームページなどで確認してください。



メーカーのホームページをチェック！

ソフトのマニュアルにWindows XPへの対応について書かれていなくても、メーカーのホームページでWindows XPに対応するためのプログラムなどを紹介している場合があります。メーカーのホームページをチェックしてみましょう。

ソフトを移行する

ソフトの移行の流れは、次のようになります。

1. 必要な情報を確認する
2. これまでお使いのパソコンからソフトをアンインストールする
3. このパソコンへソフトをインストールする
4. ソフトを使うための設定をする

必要な情報を確認する

ソフトのマニュアルをご覧のうえ、インストールに必要な情報を確認してください。ユーザー名やライセンス番号などの情報が必要な場合、それらの情報を確認し、必要に応じてメモを取っておいてください。

また、ソフトによっては、設定を移行するための機能があるものもあります。設定の移行ができるかどうかや移行の方法については、お使いのソフトのマニュアルやメーカーのホームページで確認してください。

これまでお使いのパソコンからソフトをアンインストールする

ソフトのマニュアルをご覧のうえ、これまでお使いのパソコンからソフトをアンインストールしてください。



アンインストールをする前に、必要な情報がそろっているかを確認してください。



ライセンスについて

ライセンスとは、ソフトのメーカーが購入者に対して許諾する、ソフトを使用する権利のことです。ライセンスの条件にしたがわずにソフトを使用した場合は不正使用となり、著作権の侵害になりますのでご注意ください。1ライセンスでインストールできるパソコンの台数はソフトにより異なります。ライセンスの内容をご確認のうえ不正使用にならないようにソフトのインストールやアンインストールを行ってください。

このパソコンへソフトをインストールする

ソフトのマニュアルをご覧のうえ、このパソコンへソフトをインストールしてください。必要に応じて「必要な情報を確認する」でメモした情報を入力してください。

ソフトを使うための設定をする

ソフトのマニュアルをご覧のうえ、設定を行ってください。必要に応じて「必要な情報を確認する」でメモした情報を入力してください。

設定を移行するための機能があるソフトの場合は、ここで設定を移行してください。

よくあるトラブル

ここでは、移行の際によくあるトラブルと、その対処方法について説明しています。

Q

移行データを記録したCD/DVD媒体が新しいパソコンで読み込めない

A

CD/DVD媒体への書き込みが失敗している

移行データを記録したCD/DVD媒体をこれまでお使いのパソコンで読み込めるかどうかを確認してください。これまでお使いのパソコンでも読み込めない場合は、記録に失敗した可能性がありますので、もう一度記録しなおしてください。

A

このパソコンで読み込めない形式で記録している

CD/DVD媒体の記録形式を確認してください。記録形式によっては、このパソコンで読み込めない場合があります。お使いのソフトのマニュアルや、このパソコンのマニュアルをご覧ください。読み込み可能な形式で記録してください。

Q

移行したデータが開けない

A

データに対応しているソフトがインストールされていない

このパソコンに、対応しているソフトが入っているか確認してください。対応したソフトが入っていない場合は、ソフトをインストールしてください。

A

ソフトが新しいパソコンに対応していない

ソフトのバージョンを確認してください。このパソコンに対応していないバージョンの場合は、ソフトのバージョンアップが必要になる場合があります。詳しくはメーカーのホームページをご覧ください。ソフトによっては有償の場合や、プログラムのダウンロードが必要な場合もあります。

Q

移行したソフトのデータが見つからない

A

違う場所に保存されている

ソフトでデータを読み込む際に、最初を開く場所に保存されていない可能性があります。移行の際にどの場所に保存したのかを確認し、その場所を指定してデータを読み込むか、ソフトが使用する場所にデータを移動してください。


Q

周辺機器が動作しない

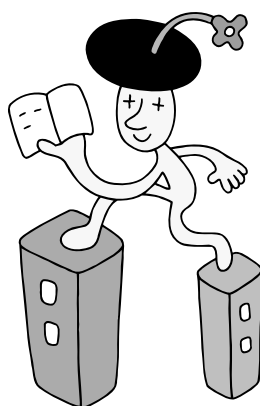
A

周辺機器のマニュアルをご覧のうえ、接続やドライバ、添付ソフトをもう一度確認してください。周辺機器によっては、ホームページ上で最新のドライバが入手できる場合がありますので、周辺機器のメーカーのホームページもご覧ください。

A

『困ったときのQ&A』や、 『ばそガイド』 『トラブル解決』 『Step2 カテゴリー別Q&A』 『周辺機器』 をご覧のうえ、記載の内容を確認してください。

索引



英数字

121ware.com	48, 49
121ポップリンク	43
ADSL	58
BIGLOBE	61, 62, 66
CATV	58
F型コネクタプラグ	13, 16
FTTH	58
GR (ゴースト リダクション)	27
ISDN回線	58
LANコネクタ	63
NECオンラインお客様登録	49
【PC】ボタン	32, 46, 47
PCモード	32
【TV】ボタン	24, 30
TVモード	24

あ行

アース線	12
アース端子	6
アースの接続	12
アナログ回線	58
アンテナ線の接続	13
インターネット回線	58
インターネット接続の設定	66
インターネット無料体験	57
置き場所	3 ~ 5
お客様登録	48, 49

か行

キーボード	10
クリック	35
結露	3
子画面設定ユーティリティ	47
ゴースト リダクション	27
コンセント	6

さ行

周辺機器の移行	77
受光部	23
使用許諾契約	35, 36
スクロール	35

スタンド	9
セキュリティ	68
接続	8 ~ 19
セットアップ	32
操作パネル	10
ソフトの移行	79

た行

チャンネル設定	24
データの移行	71
電源ケーブルの接続	18
電源の取り方	6
電源を入れる	24, 32
電源を切る	30, 46
電池の廃棄	23
トラブル	81

は行

ばそガイド	55
バックアップ	45
ブロードバンド	59
プロバイダ	60
保証書	2
ボタン型リチウム電池	22, 23

ま行

マウスの接続	11
メールの設定	67
モジュラーケーブル	64

ら行

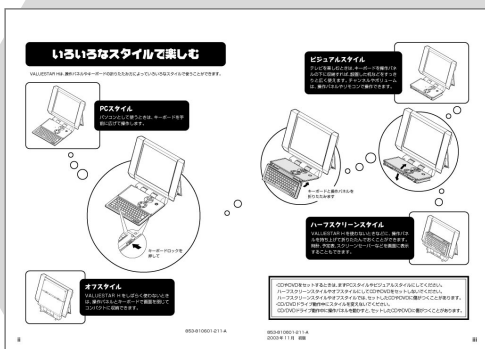
リモコン	22
リモコン受光部	23
リモコンの操作範囲	23
ライセンス	80

MEMO

MEMO

『テレビ+PC使いこなしガイド』は こんな本!

テレビを見るときは、このマニュアルを
ご覧ください。テレビとパソコンを
同時に楽しむ方法や、使い方に応じた、
おすすめのスタイルも紹介しています。



おもな内容

- いろいろなスタイルに変える
- テレビを見る
- テレビとパソコンを同時に使う



VALUESTAR

このマニュアルは再生紙
(古紙率:表紙50%、本文100%)
を使用しています。

初版 2003年11月
NEC
P
853-810601-208-A
Printed in Japan

はじめにお読みください

